

2022年3月期第2四半期

決算説明会

2021年10月27日

SBテクノロジー株式会社

証券コード 4726

1. 業績概況	P. 2
2. 業績見通し	P. 10
3. 中期計画の進捗	P. 13
4. 決算添付資料	P. 22
5. 会社情報	P. 36

業績概況

SB Technology

上期
業績

ソフトバンクや農水省案件の着実な実行により、
売上高※・営業利益など全指標で過去最高を達成

受注
状況

次期情報セキュリティクラウドは10県を落札するなどし、
受注残も過去最高である264億まで積み上げ

通期
見通し

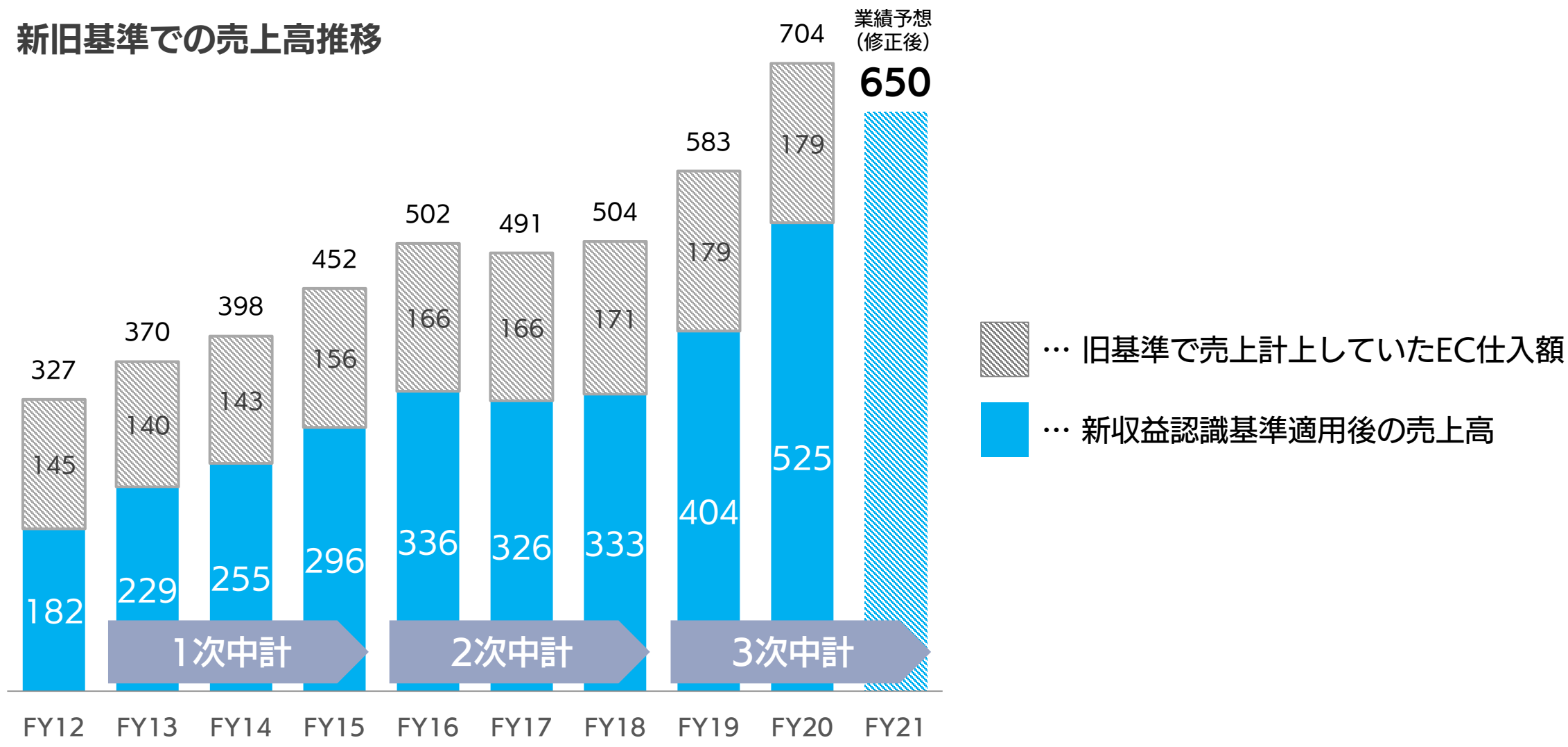
受注残や足元の事業環境を鑑み、通期業績予想を
売上高650億、営業利益46億へ上方修正

本説明資料に関する前提

FY21Q1より「収益認識に関する会計基準」等（新収益認識基準）を適用しております。

本資料のFY20以前の業績は、主な影響であるECソリューションの売上を純額表示にした未監査の参考値です。

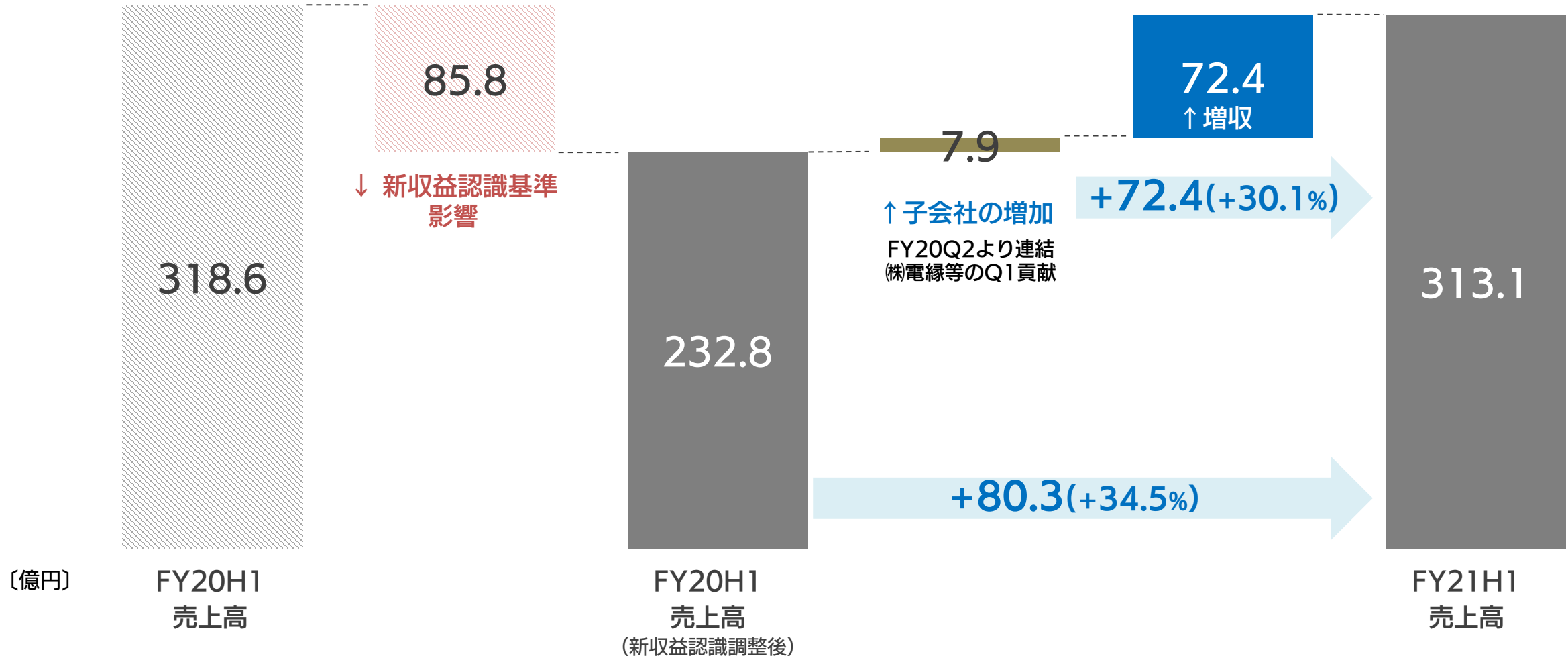
新旧基準での売上高推移



- FY20受注の農水省案件等やソフトバンク(株)の対応範囲拡大により増収
- 企業のDXやデジタルガバメントなどの旺盛な需要により、過去最高の営業利益を達成

	〔百万円〕 (利益率)	FY21H1	FY20H1	増減額	増減率
売上高		過去最高 31,316	23,286	+8,030	+34.5%
			参考)新収益 認識調整前 31,864	▲547	▲1.7%
営業利益		過去最高 2,205 (7.0%)	1,595 (6.9%)	+610	+38.3%
経常利益		過去最高 2,189 (7.0%)	1,575 (6.8%)	+613	+39.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益		過去最高 1,315 (4.2%)	892 (3.8%)	+423	+47.5%

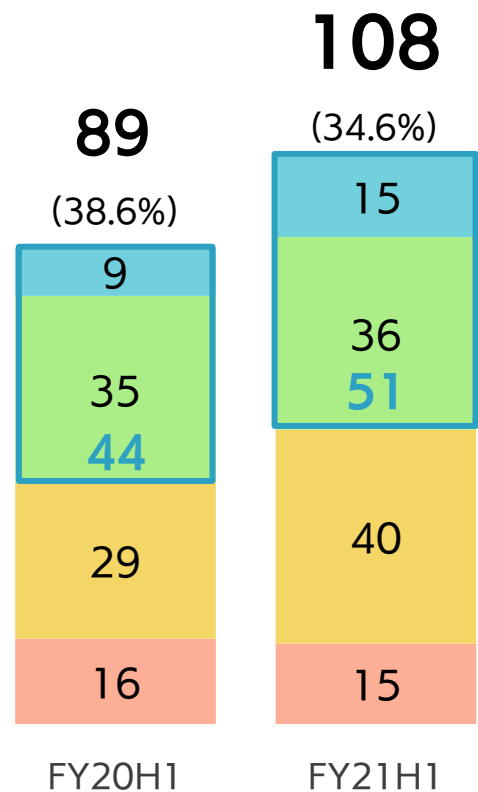
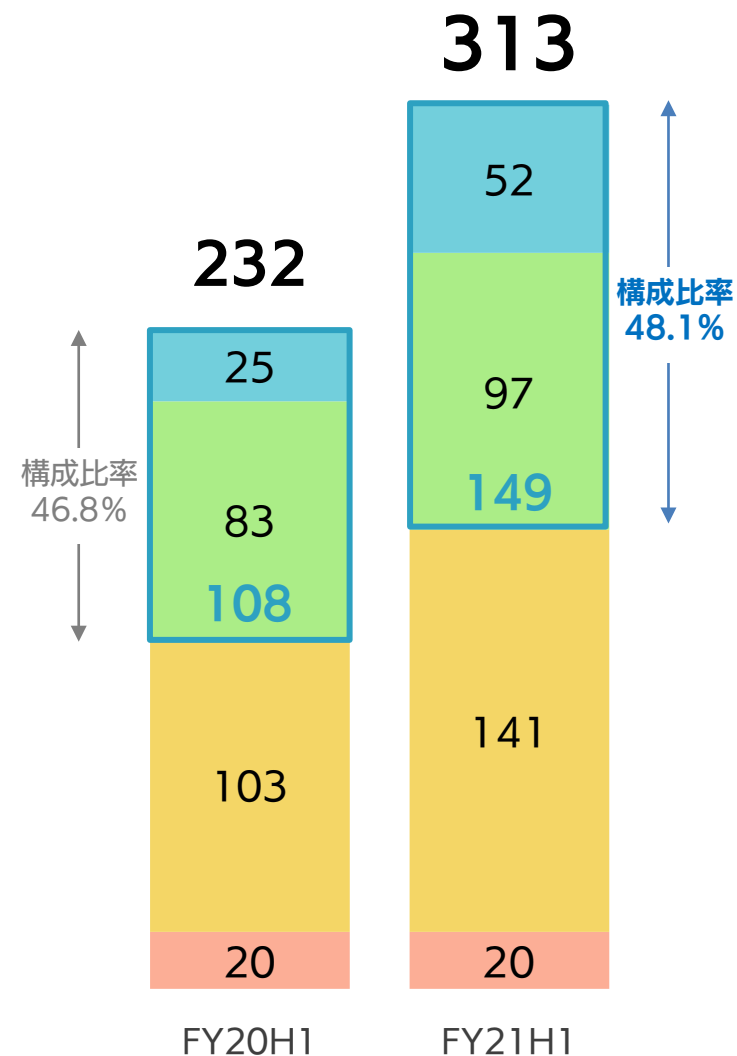
- 農水省やソフトバンク(株)向け案件等により、前期比で実質80.3億（+34.5%）増収
- 前期Q2連結の子会社影響を除くと、72.4億（+30.1%）増収



売上高

限界利益

〔億円〕
(利益率)



ビジネスIT (BIT) : 増収増益

- デジタル地図案件で引当を行ったが、農水省向け電子申請基盤の運用と追加開発により増益

コーポレートIT (CIT) : 増収増益

- クラウド開発案件やゼロトラストセキュリティの旺盛な需要、自社サービスにより売上伸長

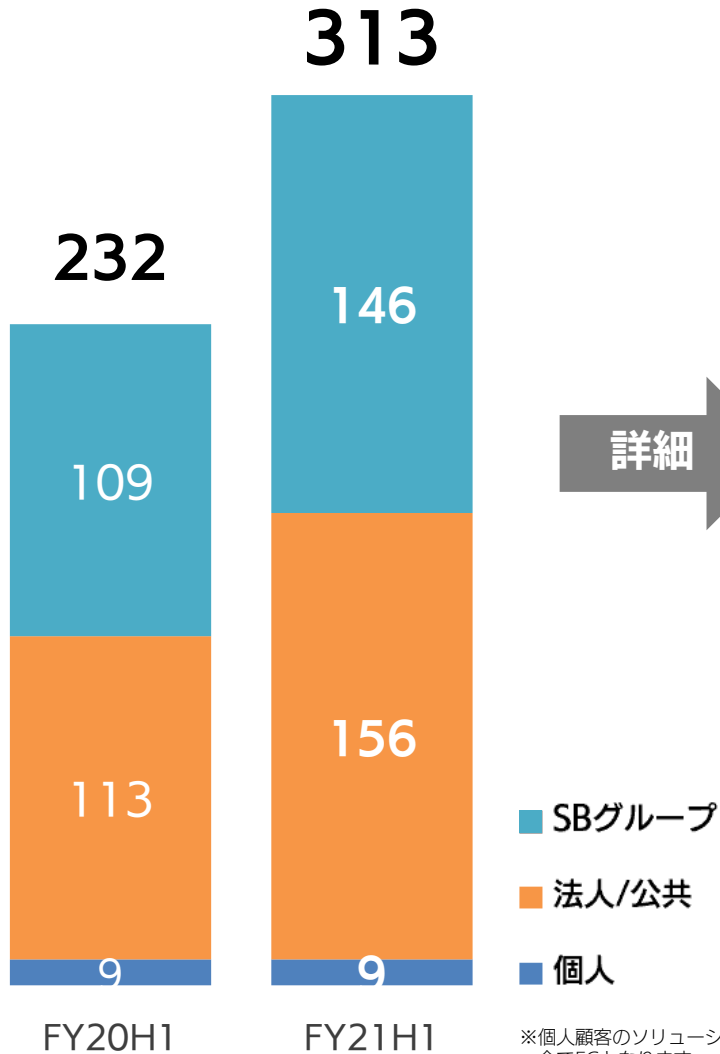
テクニカル (TS) : 増収増益

- 戦略的SIerとしてソフトバンク(株)向けのシステム開発や運用案件の対応範囲が拡大

EC : 横ばい

- 概ね堅調に推移

顧客別



詳細

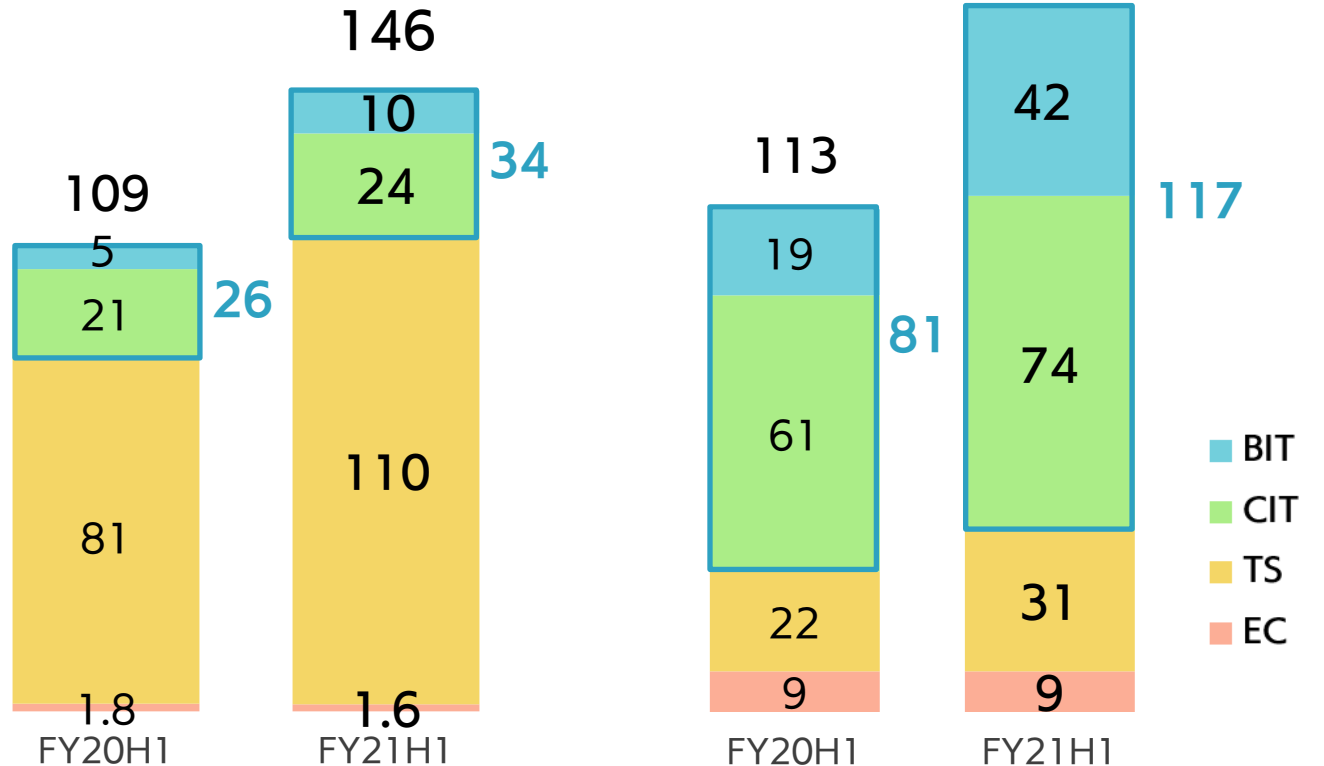
顧客別 × ソリューション区分

SBグループ

BIT：WEBサイト刷新案件により増収
 CIT：クラウド関連開発が増加
 TS：ソフトバンク(株)案件の範囲拡大による大幅増収

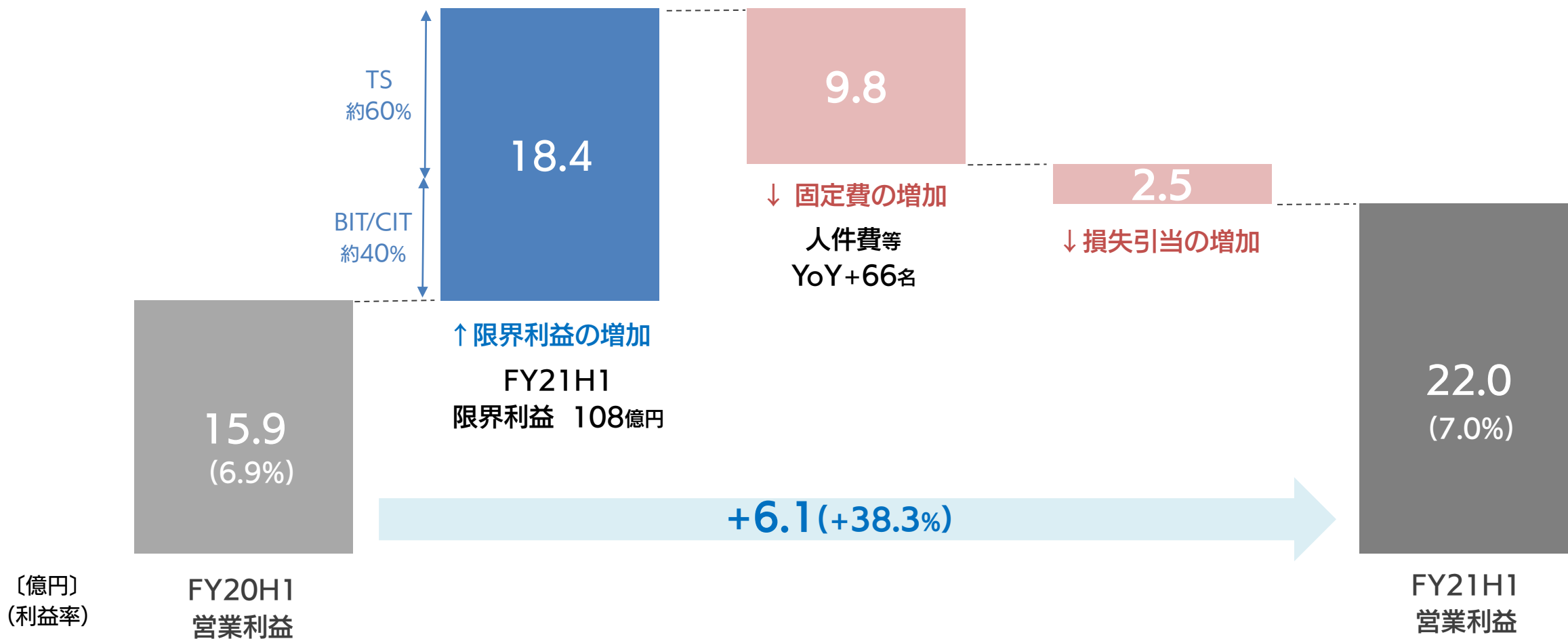
法人/公共

BIT：農水省の電子申請案件やデジタル地図で増収
 CIT：クラウド運用やセキュリティ案件が増加
 自社サービス (clouXion/MSS) も伸長
 TS：(株)電縁等の連結効果により増加



※個人顧客のソリューション区分は全てECとなります

- 事業の拡大に伴い外注費等の変動費が増加
- M&Aや採用強化、損失引当による固定費増をこなし、6.1億 (+38.3%) 営業増益



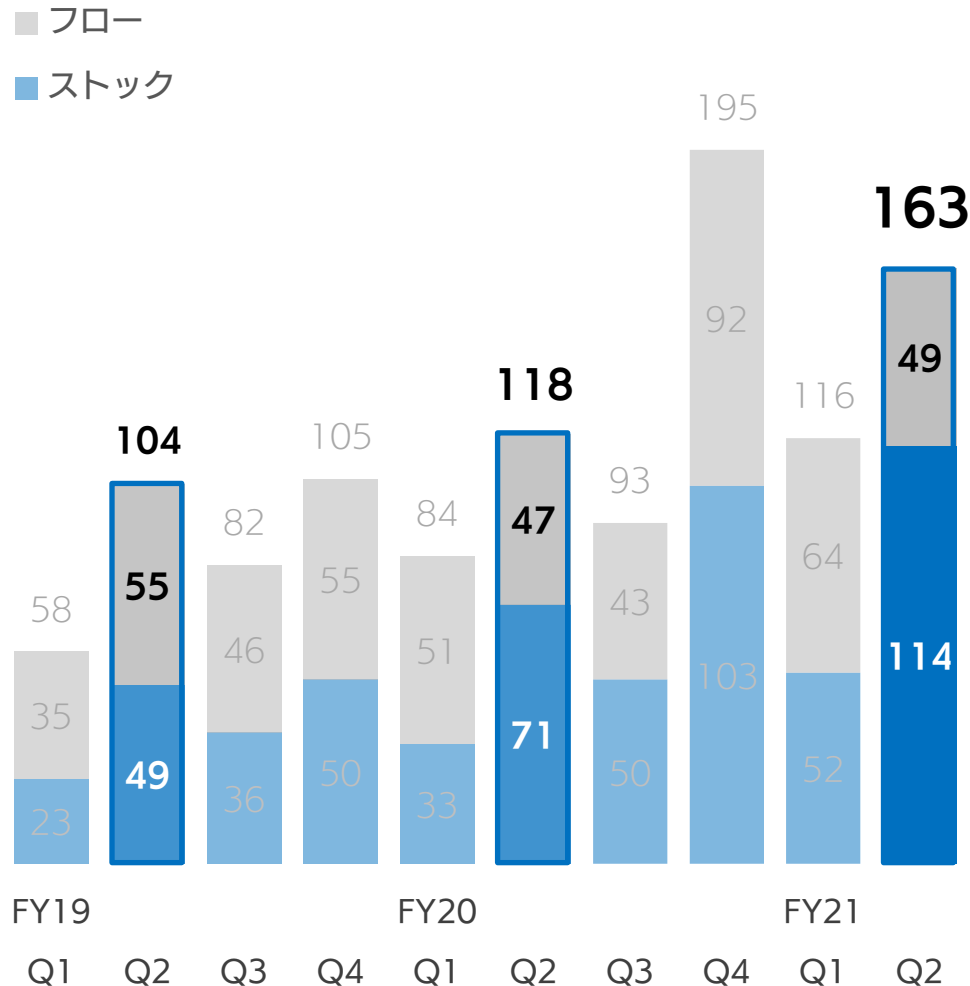
業績見通し

＝ SB Technology

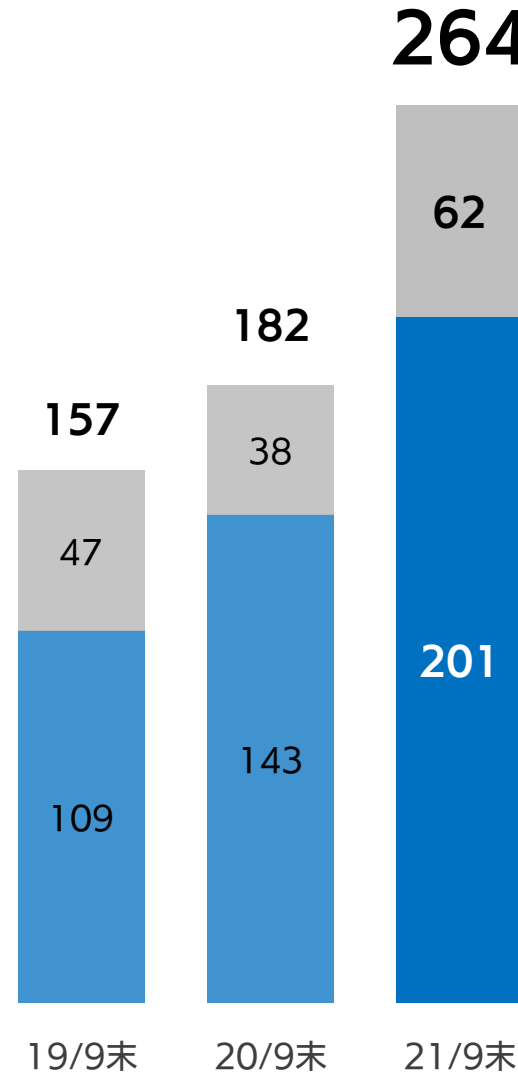
【単体】受注高 / 受注残高（ECソリューション除く） | 2022年3月期第2四半期

〔億円〕

受注高の推移



受注残高



Q2/主な受注案件

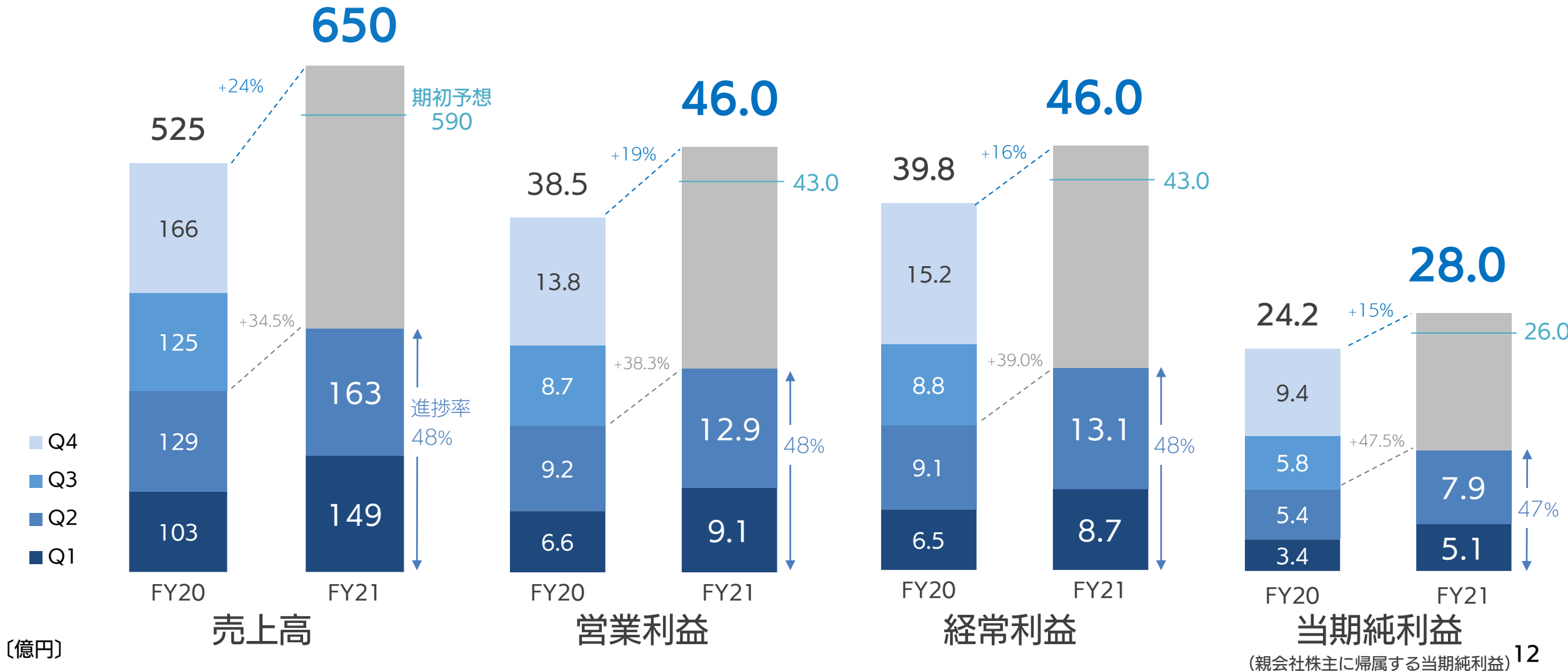
- 次期情報セキュリティクラウド案件を受注
- ソフトバンク(株)向け案件も順調に拡大
- 受注残のうち、6割程度が当期売上予定

単体受注残高(前年同期比)

45.0%増

通期業績予想

- 上期の順調な業績状況や受注状況を踏まえ、通期業績予想を上方修正
- 期末に向け、公共等の大型案件やサービスの拡販に注力



中期計画の進捗

＝ SB Technology

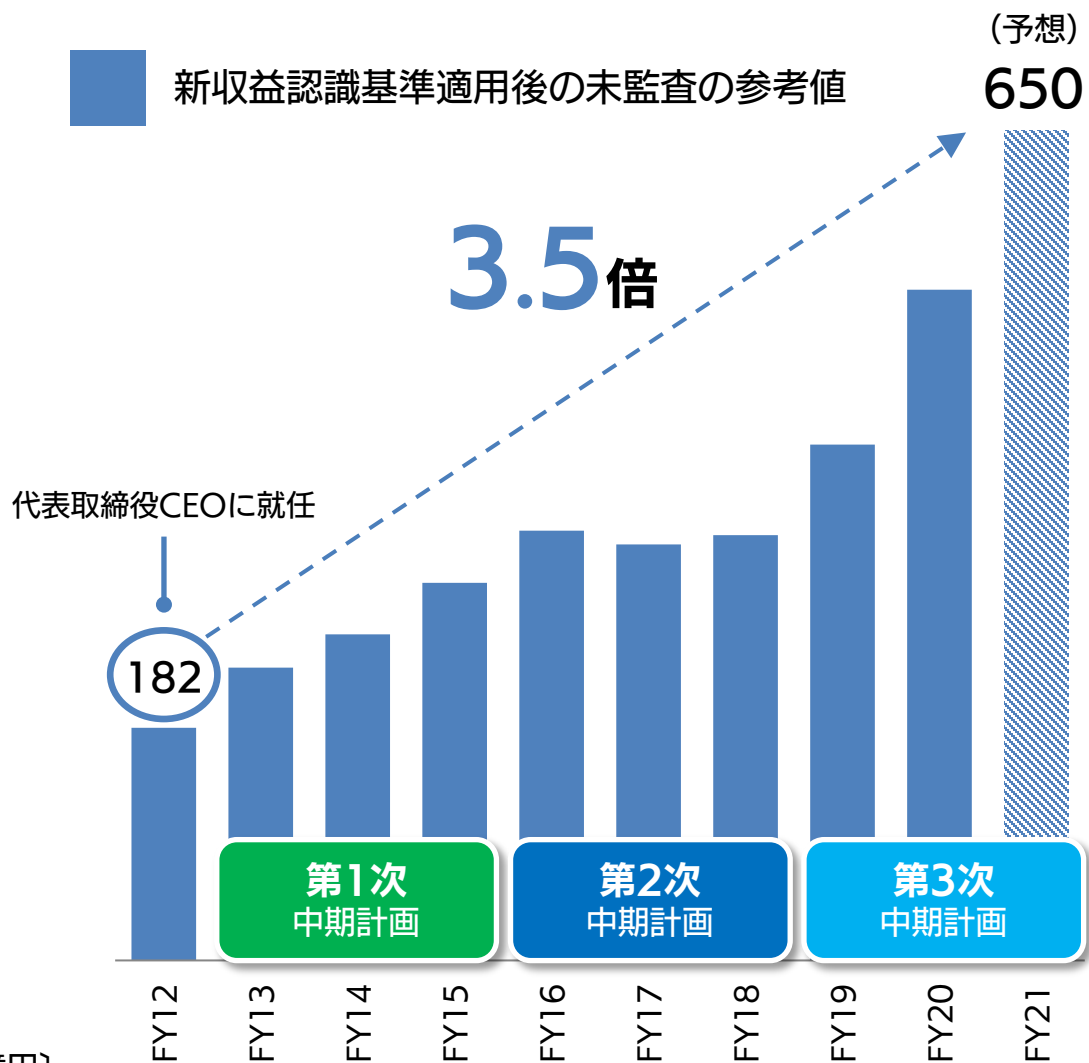
長期目標

日本企業の競争力を高める
クラウドコンサル&サービスカンパニーへ

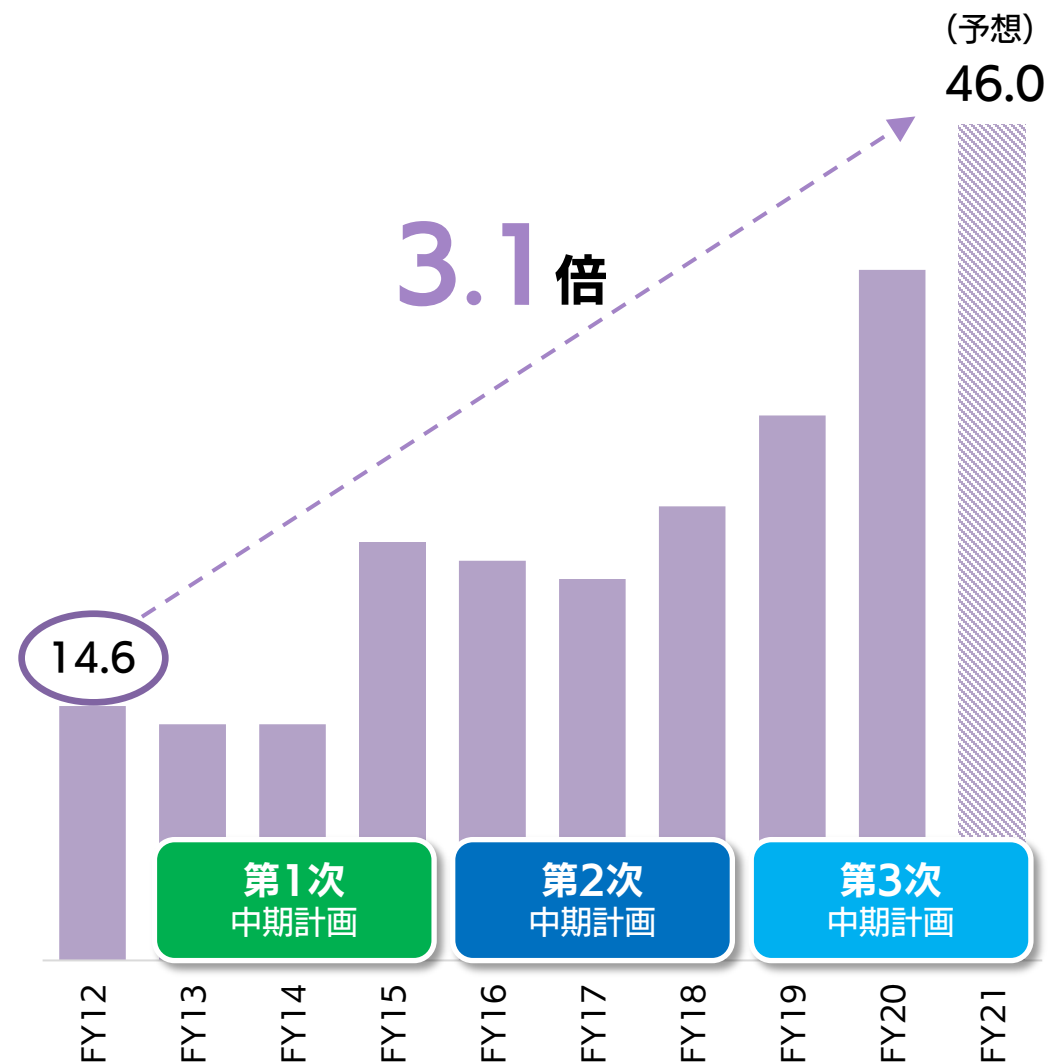
第3次中期計画 重点テーマ



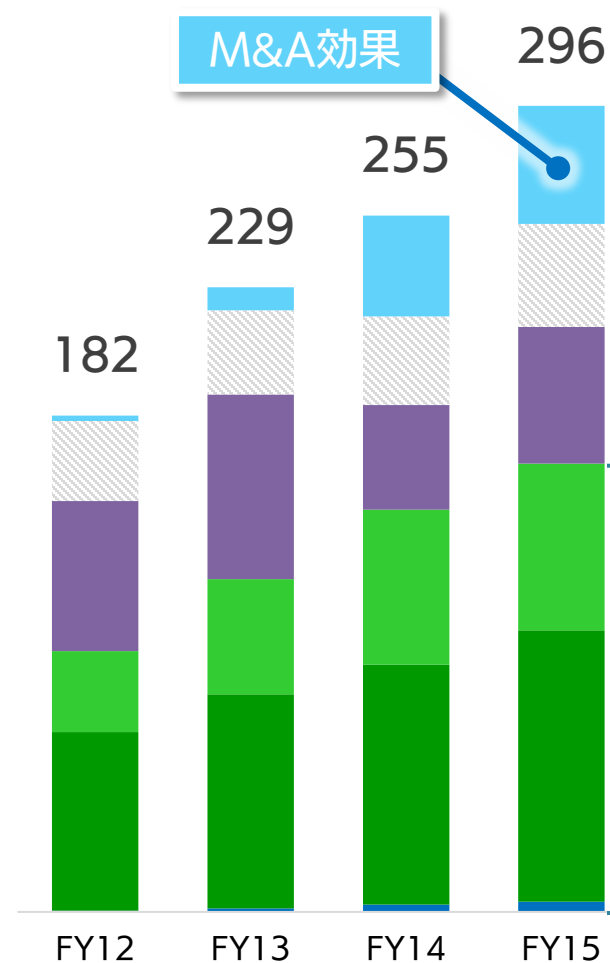
売上高



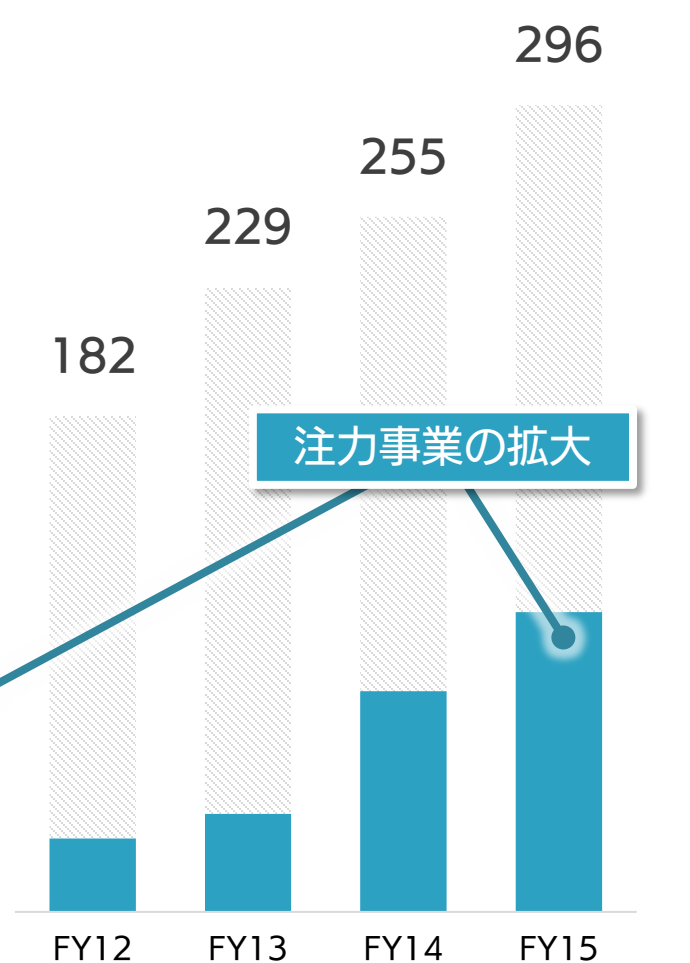
営業利益



形態別売上高推移



セグメント別売上高推移



第1次中期計画で行った変革

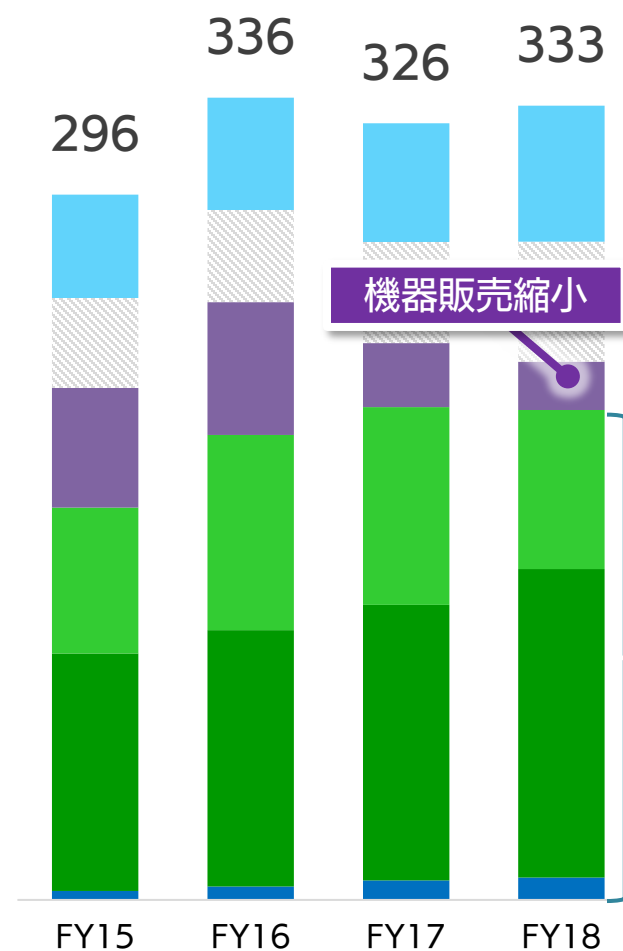
① 技術領域の“強み”を確立

- クラウド・セキュリティ・ビッグデータに注力し、先端技術を習得

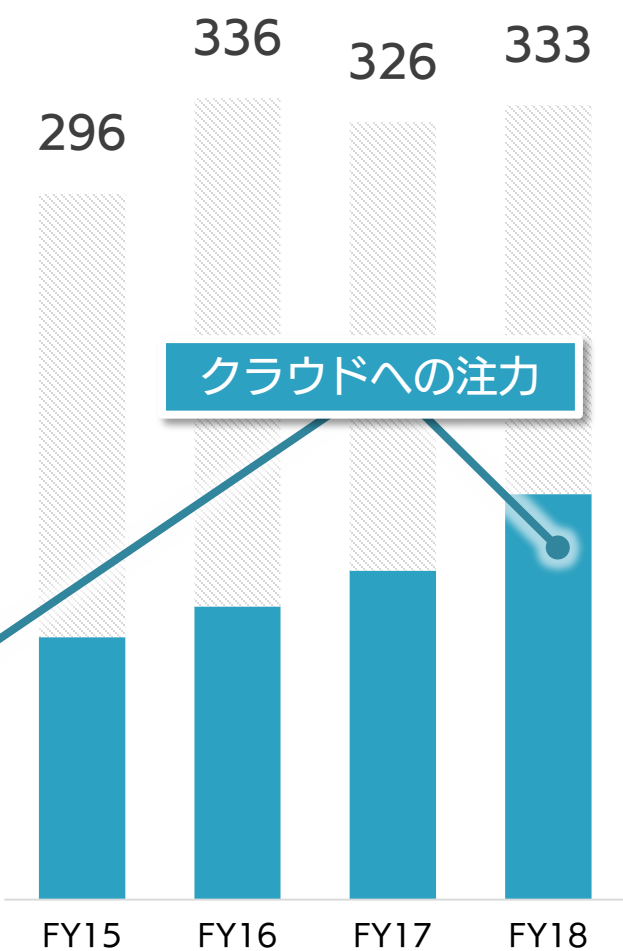
② 規模の拡大

- 積極採用・M&Aにより連結従業員数は800名超（3年間で約2倍）
- 売上もFY12からCAGR17.5%で成長

形態別売上高推移



セグメント別売上高推移



第2次中期計画 で行った変革

① 事業構造の見直し

- 機器販売縮小、高付加価値の役務提供へ
- 新規案件はクラウドに限定

② 上流シフトと運用強化

- PM力の強化 (PMP※1ホルダー100名超)
- SOC※2の立ち上げ
- 大手法人、官公庁に注力

③ IoT時代への準備

- 様々な顧客 × 機器の実証実験
- IoT要素技術の融合 (新生CTJ※3)

■ サービス ■ 運用保守 ■ 開発
■ 機器 ■ その他 ■ 子会社

■ BIT / CIT (クラウド、セキュリティ、ビッグデータ)
■ その他

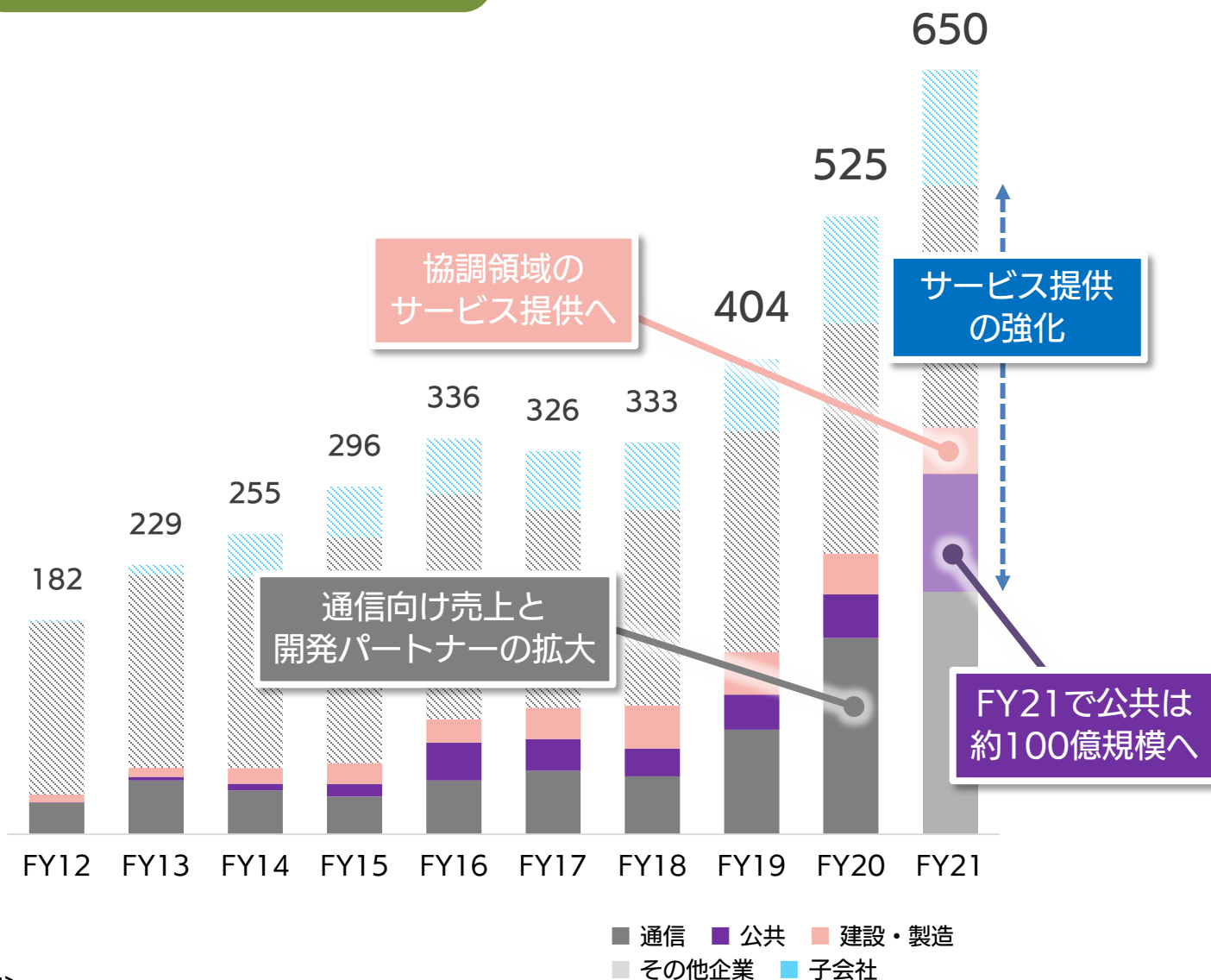
[億円]

※1 Project Management Professionalの略、プロジェクト管理の国際標準資格

※2 Security Operation Center(セキュリティ監視センター)の略、企業のネットワークやシステムを24時間365日監視して情報資産を守る拠点(組織)

※3 当社連結子会社であるサイバートラスト(株)、2017年10月1日にミラクル・リナックス株式会社とサイバートラスト株式会社を合併し誕生

業界別売上高推移



第3次中期計画 で行った変革

① お客様の競争力強化へ

- 事業部制移行（製販一体での支援）
 - 公共ビジネスの強化
 - 通信ビジネスの強化

② IT人材不足への対応

- サービス事業の拡大
- 開発パートナーの拡大
- M&Aによる株電縁の連結

③ 業界課題への対応

- 次期情報SC※1のサービス化
- 建設業界向けCon-Bridge提供開始
- 農林水産省DX戦略の支援

※1 セキュリティクラウド（Security Cloud）の略

2016年の情報セキュリティクラウドでは4県を受注し、現在も運用中
次期情報セキュリティクラウドはここまで10県を落札

次期情報セキュリティクラウド
(総務省 推奨モデル)



東北 + 新潟7県に加え、
新たに
栃木県・佐賀県・長崎県※を落札

※長崎県の受注はQ3に計上予定

第3次中期経営計画 / FY21 経営指標

達成
見込み

1. 営業利益 43億円^{※1}

達成
見込み

2. BIT & CIT^{※2} 売上高構成比率 50%へ

達成
見込み

3. ROE 13%

※1) FY18連結営業利益25億円を起点にCAGR 20%

※2) FY21の売上高に占めるビジネスITソリューション(BIT)及びコーポレートITソリューション(CIT)の割合

情報革命で人々を幸せに

～ 技術の力で、未来をつくる ～

＝ SB Technology

決算添付資料

＝ SB Technology

	(百万円) (利益率)	FY21Q2	FY20Q2	増減額	増減率
売上高		過去最高 16,322	12,910	+3,411	+26.4%
			参考)新収益 認識調整前 17,105	▲782	▲4.6%
営業利益		過去最高 1,293 (7.9%)	928 (7.2%)	+364	+39.3%
経常利益		過去最高 1,311 (8.0%)	917 (7.1%)	+394	+43.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益		過去最高 798 (4.9%)	543 (4.2%)	+255	+47.0%

連結業績（百万円）	FY20Q1	FY20Q2	FY20Q3	FY20Q4	FY20	FY21Q1	FY21Q2	前期比	
								増減額	増減率
売上高	10,375	12,910	12,556	16,690	52,533	14,994	16,322	+3,411	+26.4%
BITソリューション	1,145	1,369	1,173	2,740	6,429	2,440	2,836	+1,467	+107.2%
CITソリューション	3,733	4,655	3,853	5,418	17,660	4,601	5,180	+525	+11.3%
テクニカルソリューション	4,346	5,967	6,575	7,504	24,394	6,847	7,333	+1,365	+22.9%
ECソリューション	1,149	918	953	1,027	4,049	1,104	971	+53	+5.8%
売上原価	7,942	10,123	9,835	13,248	41,150	12,039	12,905	+2,782	+27.5%
売上総利益	2,433	2,787	2,720	3,442	11,383	2,954	3,416	+629	+22.6%
販売管理費	1,766	1,859	1,842	2,059	7,527	2,042	2,123	+265	+14.3%
営業利益	666	928	877	1,382	3,855	912	1,293	+363	+39.2%
営業外損益	▲8	▲11	8	137	125	▲34	19	+30	-
経常利益	658	917	885	1,520	3,981	877	1,312	+394	+42.9%
特別損益	▲5	▲44	49	▲100	▲100	19	▲21	+22	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	348	543	586	949	2,428	516	799	+255	+47.1%
限界利益	4,017	4,969	4,940	5,999	19,926	5,297	5,527	+557	+11.2%
固定費	3,350	4,040	4,063	4,616	16,071	4,384	4,233	+193	+4.8%
単体 受注残高	16,537	18,204	17,910	24,076	24,076	23,657	26,403	+8,199	+45.0%

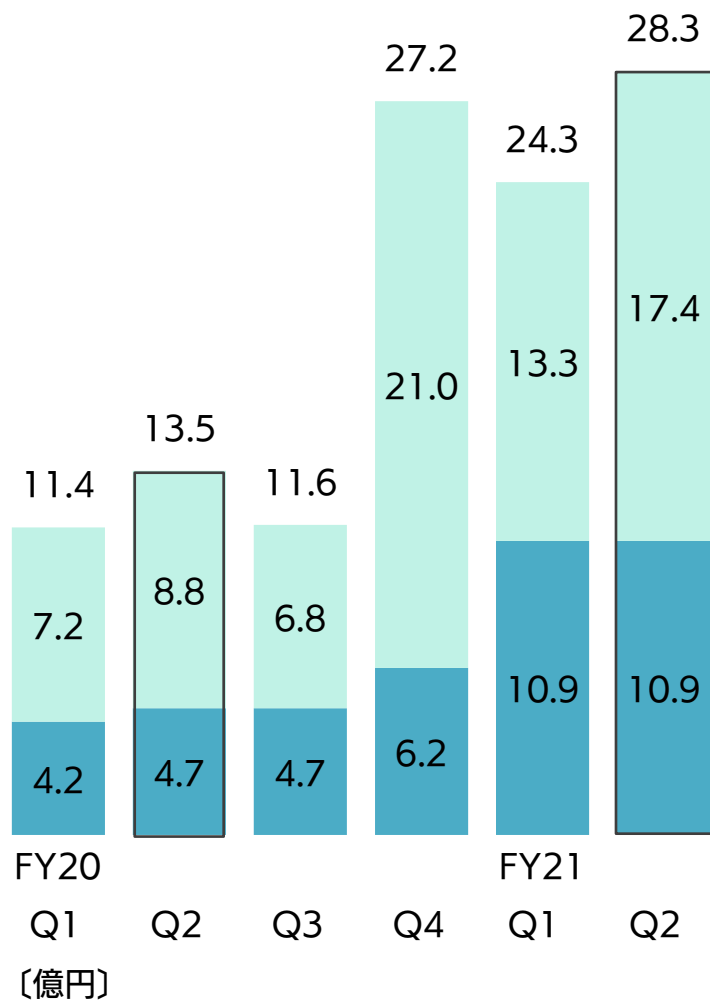
※一部のプロジェクトに関してソリューション区分の見直しを行い、現在の計上方法に則して算出しております。

		FY20Q1	FY20Q2	FY20Q3	FY20Q4	FY20	FY21Q1	FY21Q2	前期比	
									増減額	増減率
連結業績 (百万円)	売上高	10,375	12,910	12,556	16,690	52,533	14,994	16,322	+3,411	+26.4%
	限界利益	4,017	4,969	4,940	5,999	19,926	5,297	5,527	+557	+11.2%
	利益率	38.7%	38.5%	39.3%	35.9%	37.9%	35.3%	33.9%	▲4.6pt	-
BITソリューション	売上高	1,145	1,369	1,173	2,740	6,429	2,440	2,836	+1,467	+107.2%
	限界利益	321	596	448	902	2,269	687	860	+264	+44.4%
	利益率	28.1%	43.5%	38.2%	32.9%	35.3%	28.2%	30.4%	▲13.1pt	-
CITソリューション	売上高	3,733	4,655	3,853	5,418	17,660	4,601	5,180	+525	+11.3%
	限界利益	1,639	1,860	1,747	2,098	7,345	1,761	1,903	+43	+2.3%
	利益率	43.9%	40.0%	45.4%	38.7%	41.6%	38.3%	36.7%	▲3.3pt	-
TSソリューション	売上高	4,346	5,967	6,575	7,504	24,394	6,847	7,333	+1,365	+22.9%
	限界利益	1,145	1,814	2,030	2,196	7,186	1,989	2,026	+212	+11.7%
	利益率	26.4%	30.4%	30.9%	29.3%	29.5%	29.1%	27.6%	▲2.8pt	-
ECソリューション	売上高	1,149	918	953	1,027	4,049	1,104	971	+53	+5.8%
	限界利益	910	698	713	802	3,124	858	735	+37	+5.3%
	利益率	79.2%	76.1%	74.8%	78.1%	77.2%	77.7%	75.7%	▲0.4pt	-
注力事業 合計	売上高	4,879	6,024	5,027	8,158	24,089	7,042	8,017	+1,992	+33.1%
	限界利益	1,961	2,456	2,196	3,000	9,615	2,449	2,764	+308	+12.5%
	利益率	40.2%	40.8%	43.7%	36.8%	39.9%	34.8%	34.5%	▲6.3pt	-
	売上高構成比率	47.0%	46.7%	40.0%	48.9%	45.9%	47.0%	49.1%	+2.4pt	-

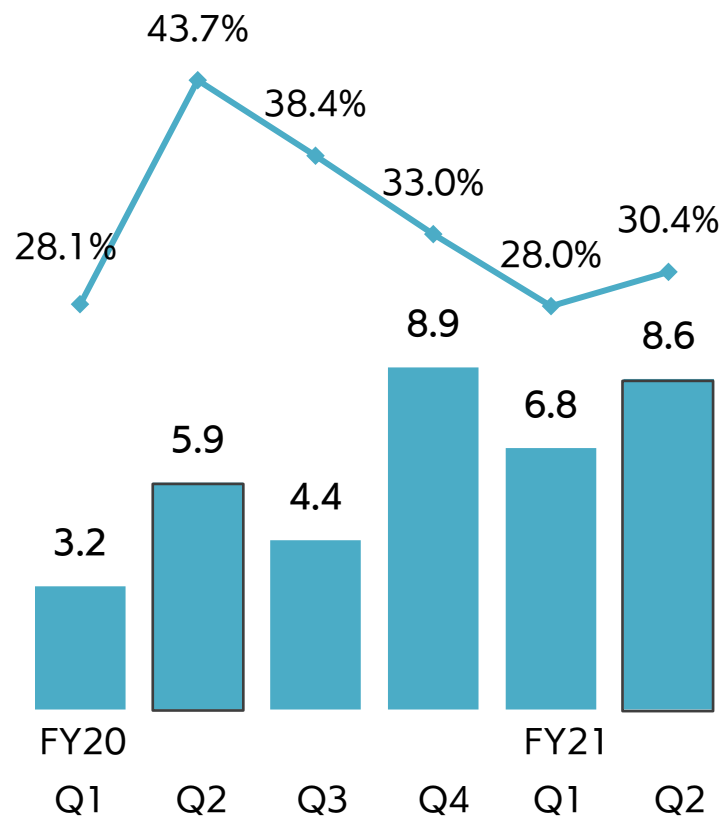
※一部のプロジェクトに関してソリューション区分の見直しを行い、現在の計上方法に則して算出しております。

売上高

■ ストック ■ フロー



限界利益



事業部門向けクラウドビジネス

主な顧客：グローバル製造業、建設業、農業関連
 お客様のサービス開発、業界特化サービスの開発・提供、
 そのための協業・PoC(実証実験)などが主。

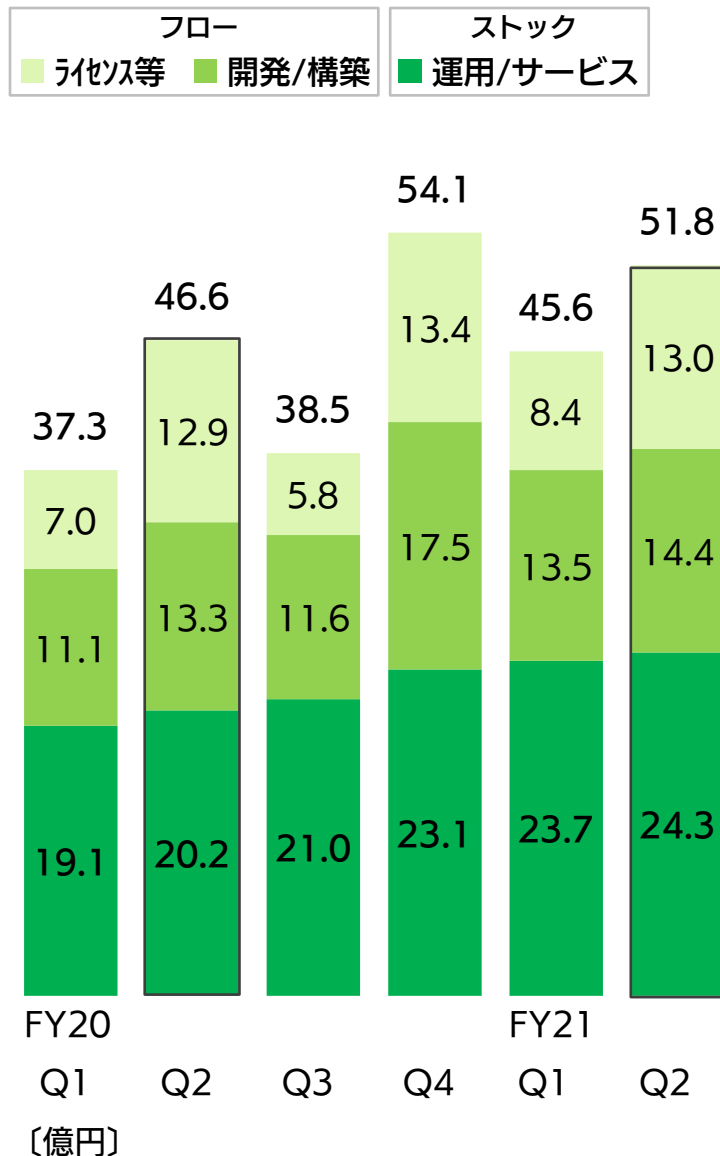
フロー

農水省の電子申請基盤追加開発や
 デジタル地図案件、
 製造業向けクラウドシステムの
 構築案件が進捗

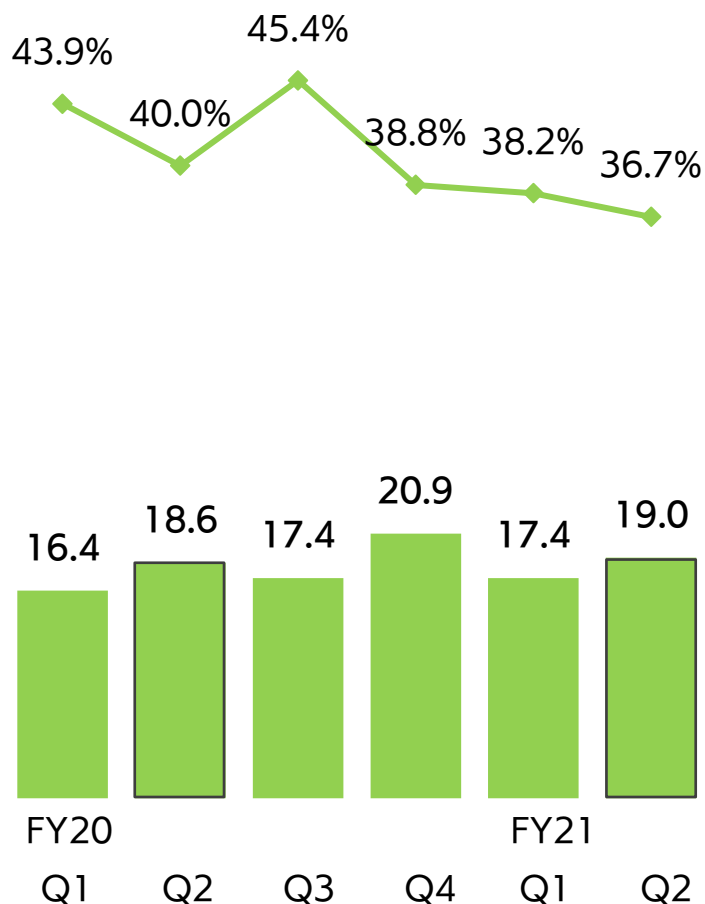
ストック

全国農地ナビや農水省電子申請基盤
 の運用に加え、ソフトバンク株の
 クラウド運用が増加

売上高



限界利益



全社・管理部門向けクラウドビジネス

主な顧客：法人、自治体・独法、ソフトバンク各社

マイクロソフト社の Microsoft 365 (SaaS) や Azure (PaaS) を活用したソリューション、サイバー攻撃対策、自社サービスである clouXion (クラウドジョーン) 及び マネージドセキュリティサービス (セキュリティ運用監視) の提供が主。

フロー

法人・SBグループにおいてクラウド導入に伴うライセンス販売と構築案件が増加
前期高利益率だった案件の収束に伴い利益率が低下

ストック

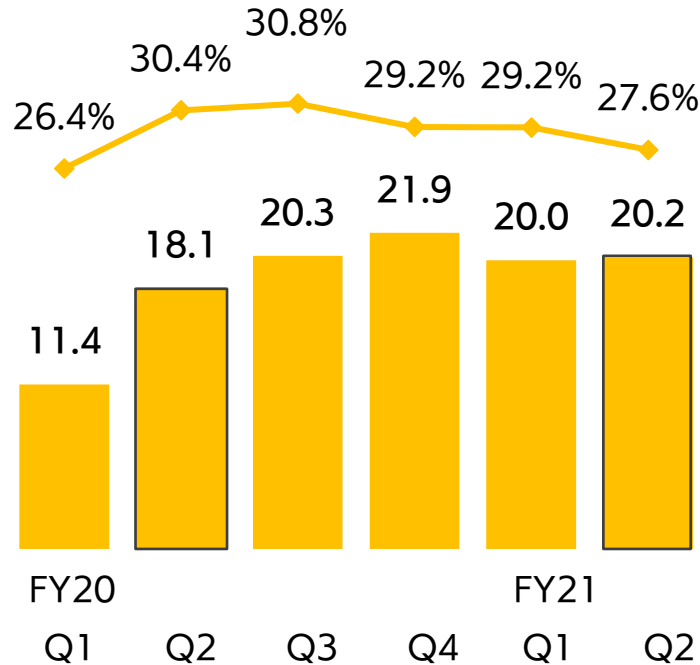
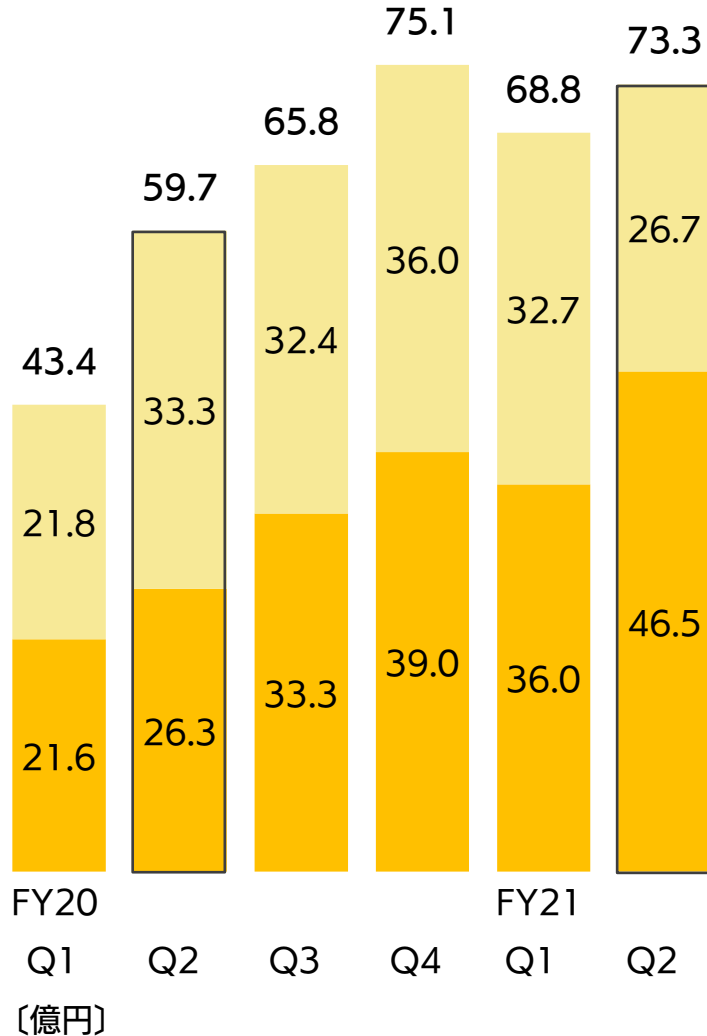
YoY約+4.1億 (+20%)
自社サービスに加え、公共向けマイクロソフト関連の運用が増加

※clouXion(クラウドジョーン)、マネージドセキュリティサービス

売上高

限界利益

■ フロー ■ ストック



オンプレミス向けビジネス
(プライベートクラウド含む)

主な顧客：ソフトバンク各社

お客様のオンプレミス・プライベートクラウドのシステム構築・運用保守が主。パブリッククラウドへの移行提案も実施。

フロー

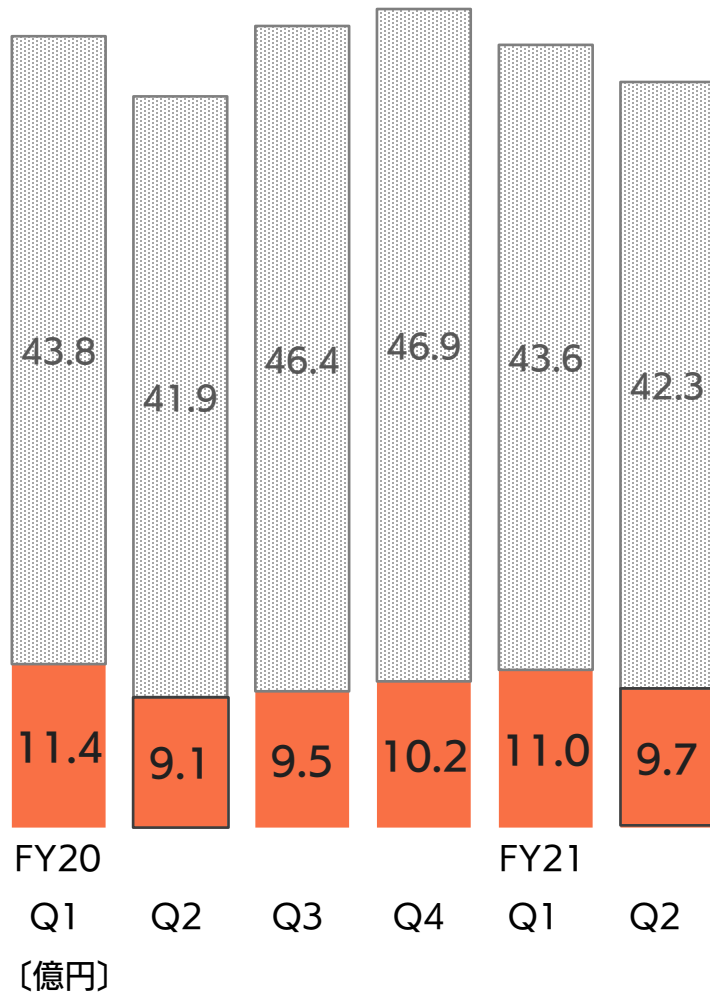
ベンダーマネジメント案件の標準化が進みストックへ
その他社内管理システムの開発案件が拡大

ストック

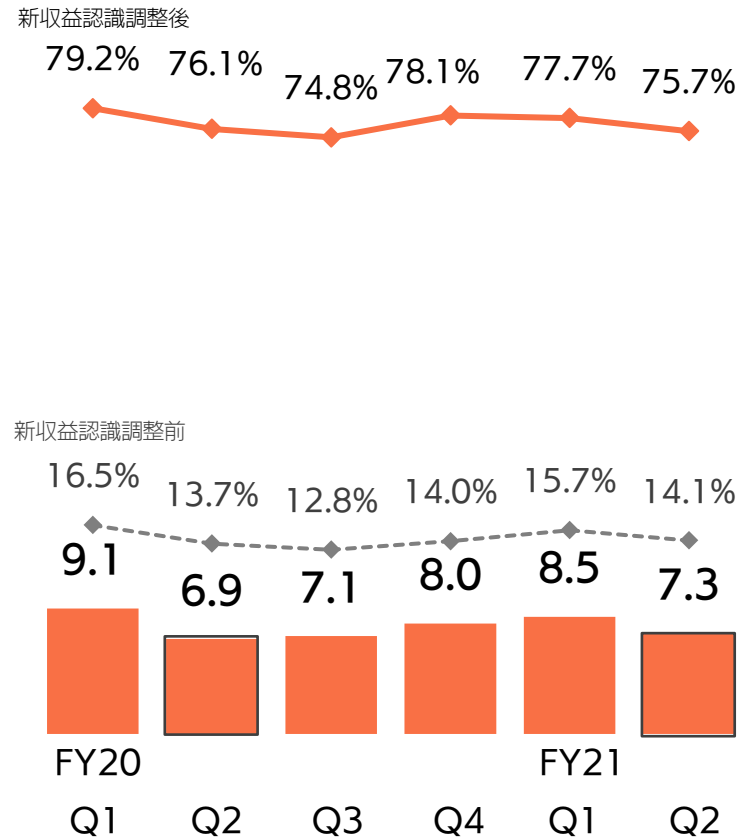
YoY約+20億 (+75%)
ベンダーマネジメント案件の拡大と標準化によるストック化が進捗

売上高

■ 新収益認識基準で売上計上しない仕入額
(未監査の参考値)



限界利益



ECサイト運営代行/フォントライセンス販売

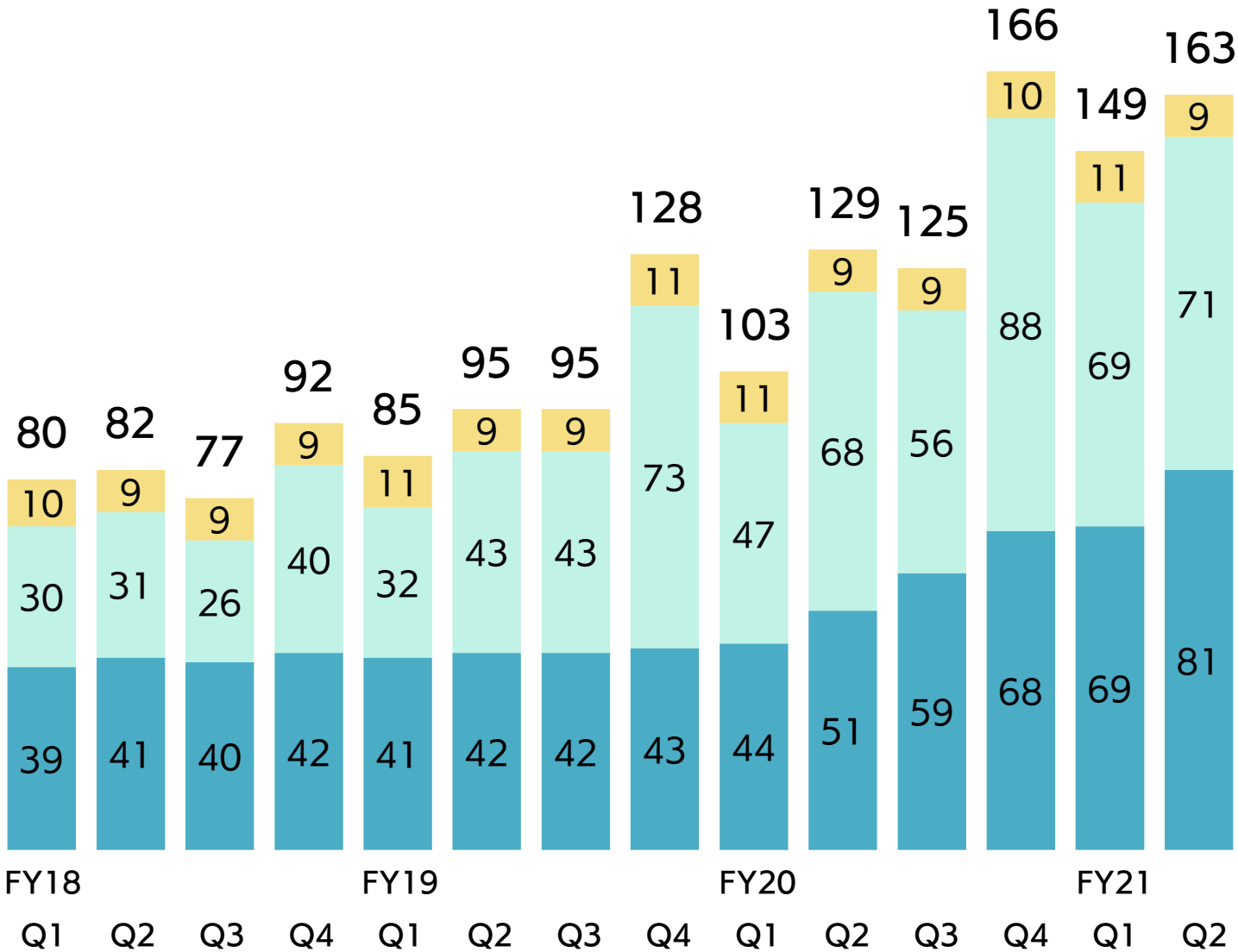
主な顧客：個人

EC運営代行や、ECサイト構築から運用が主。
フォントにおいては、フォント（書体）の企画・開発・販売
およびソフトウェアの開発を実施。

FY21Q1～新収益認識基準適用により
一部サービスの売上高が純額計上に変更

ノートンストア運営代行、および
フォント事業は堅調に推移

■ EC ■ フロー ■ ストック



Q2ストック売上高（前期比）

30.4億円増

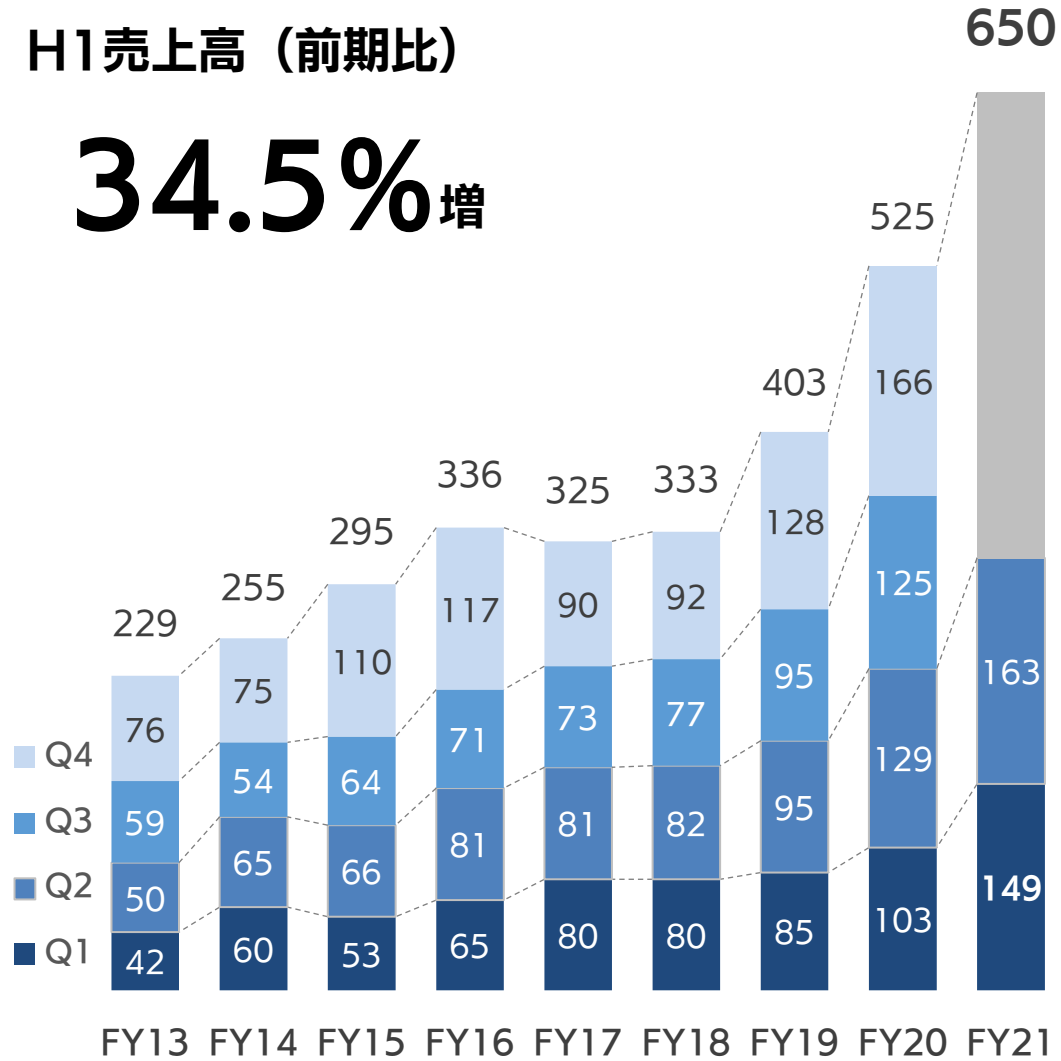
H1ストック売上高（前期比）

55.0億円増

中計目標 営業利益CAGR 20%成長
(FY18連結営業利益25億円を起点)

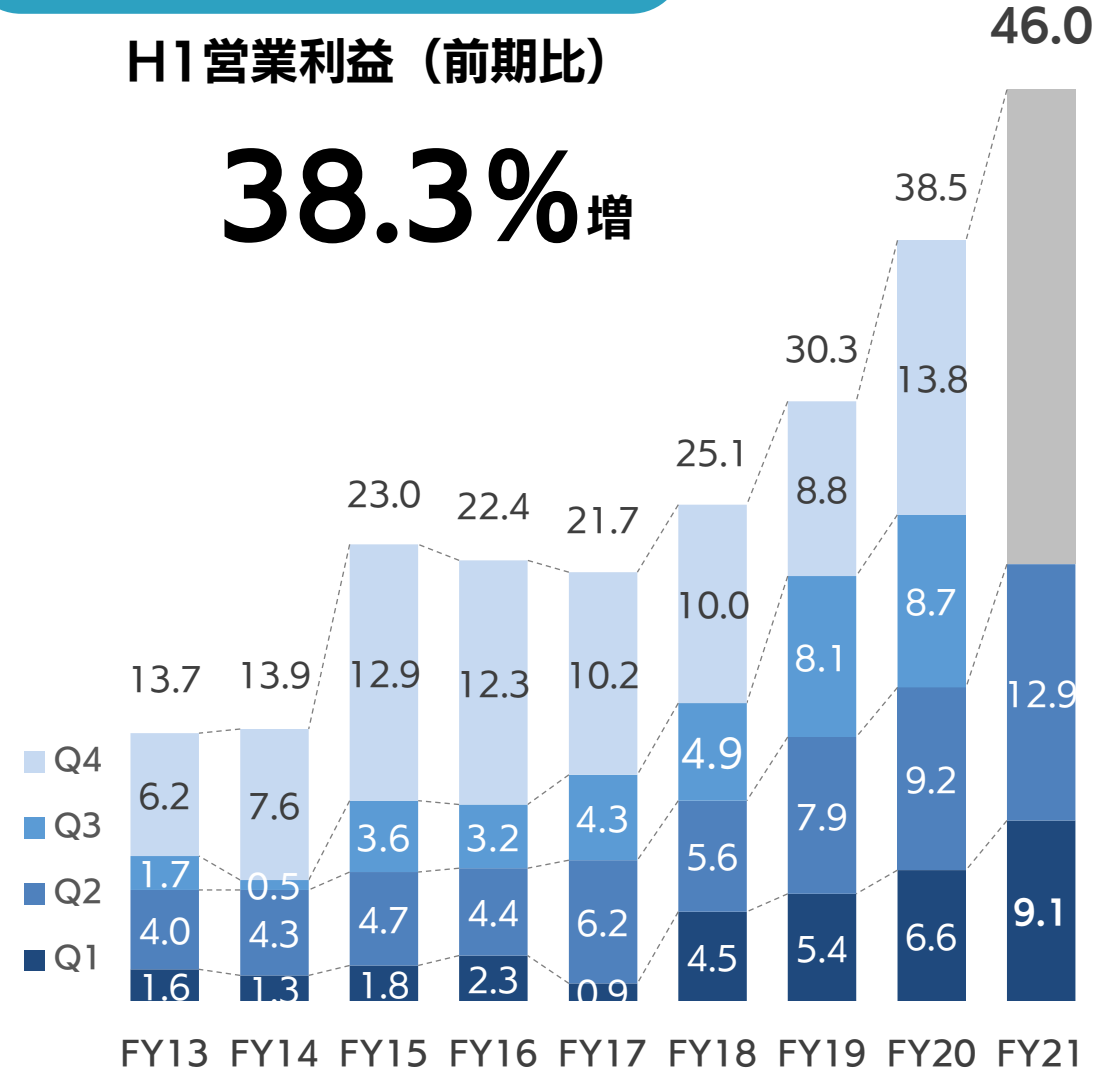
H1売上高 (前期比)

34.5%増



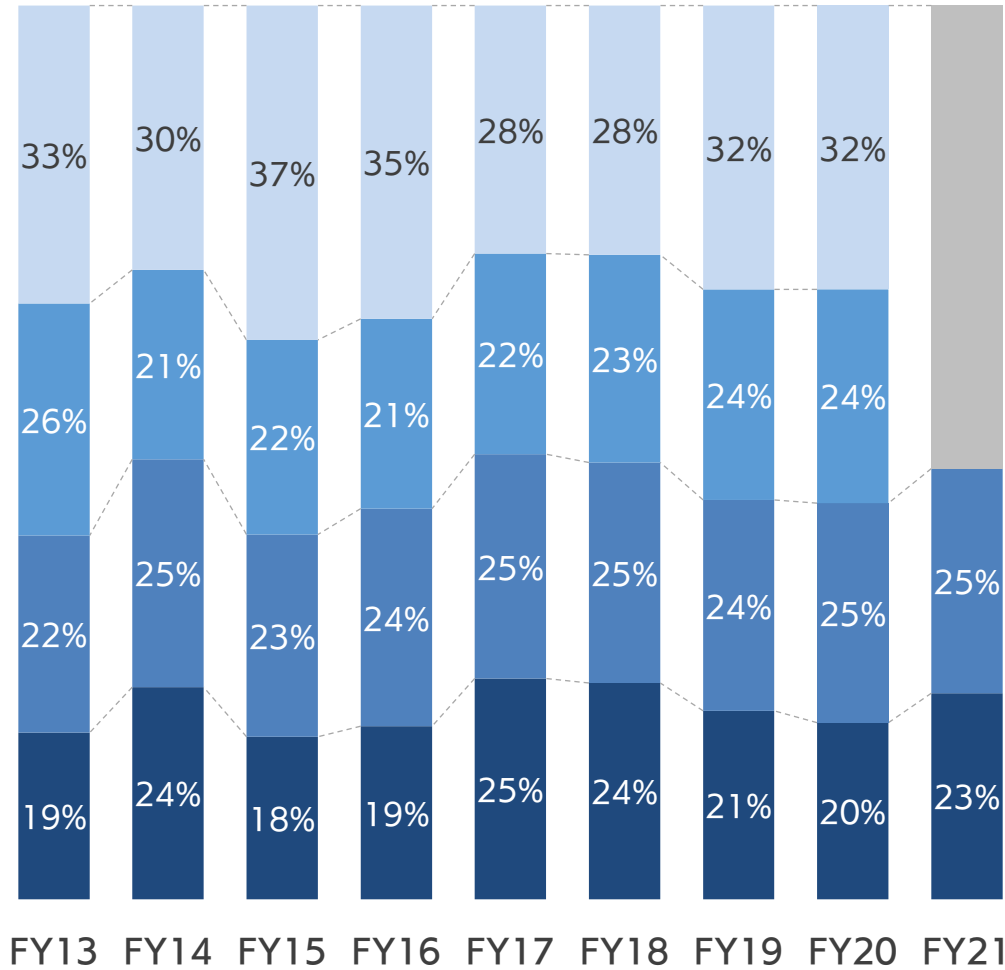
H1営業利益 (前期比)

38.3%増

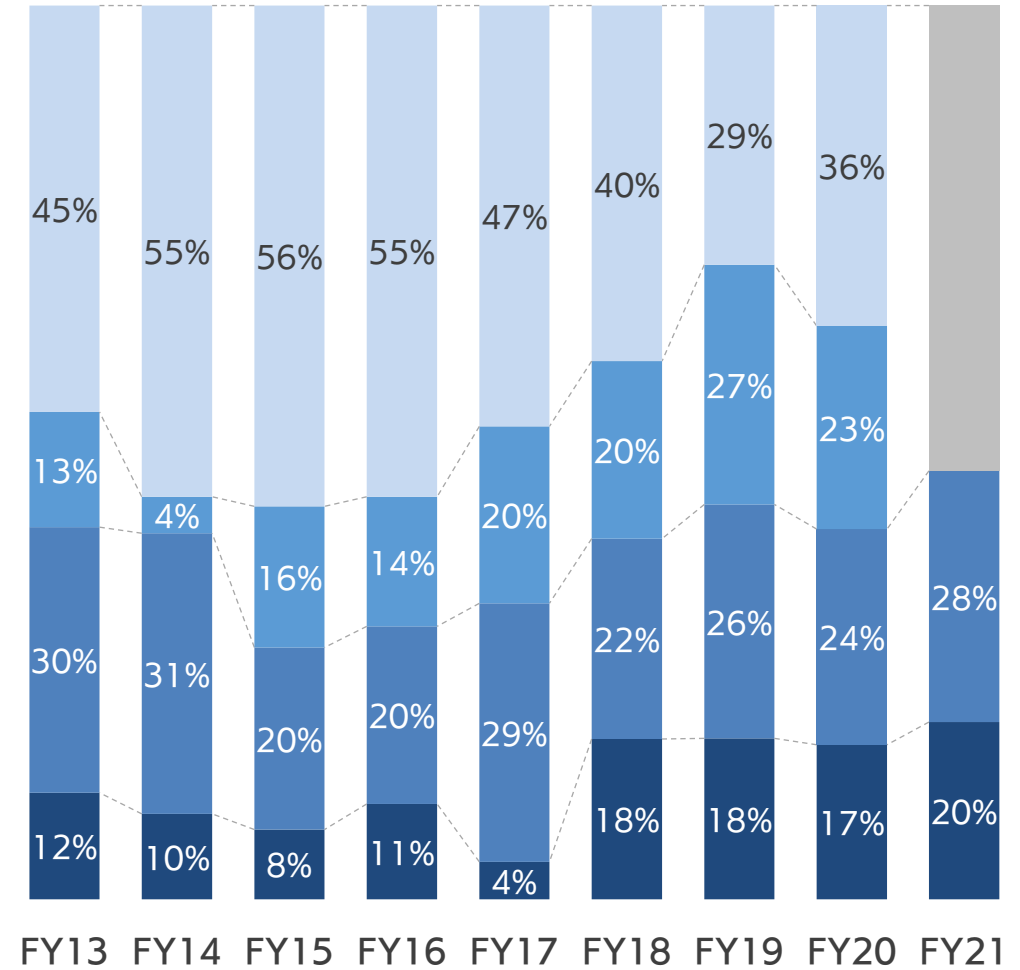


売上高

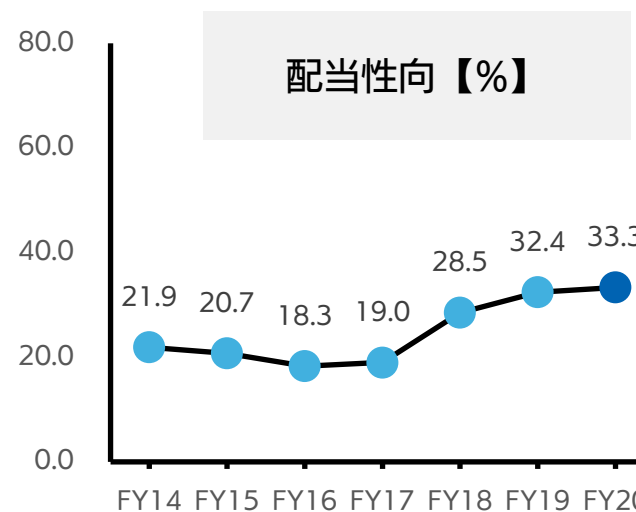
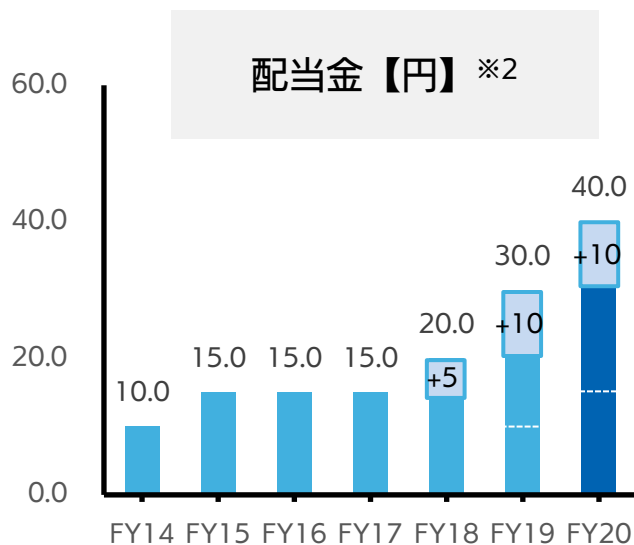
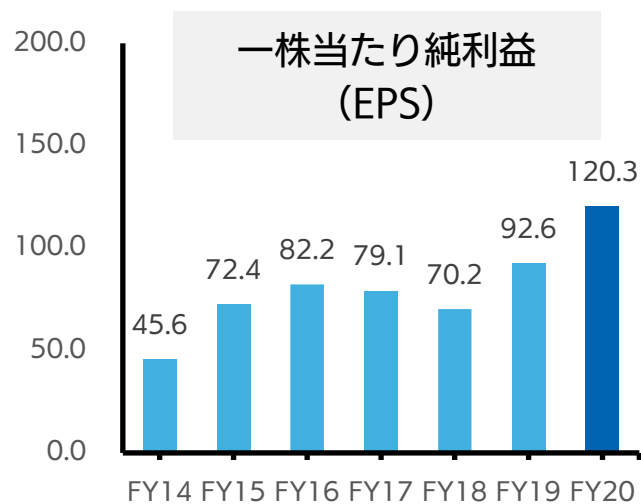
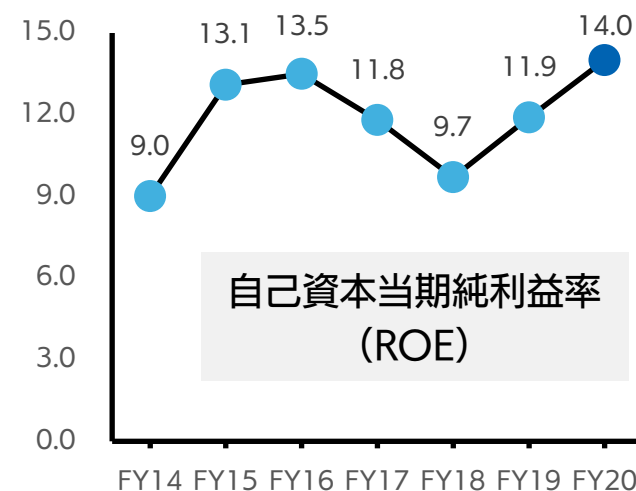
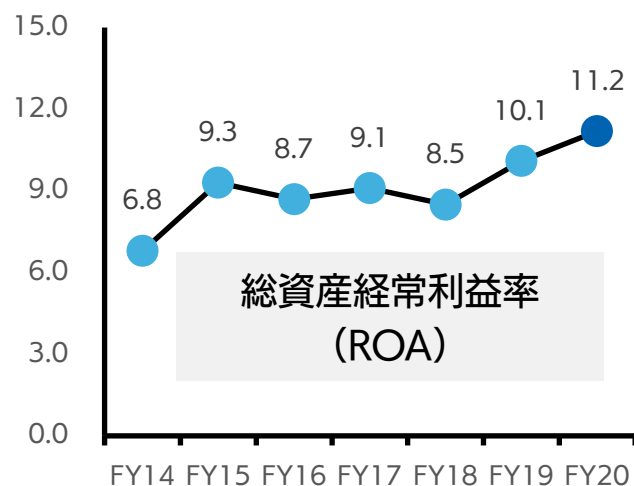
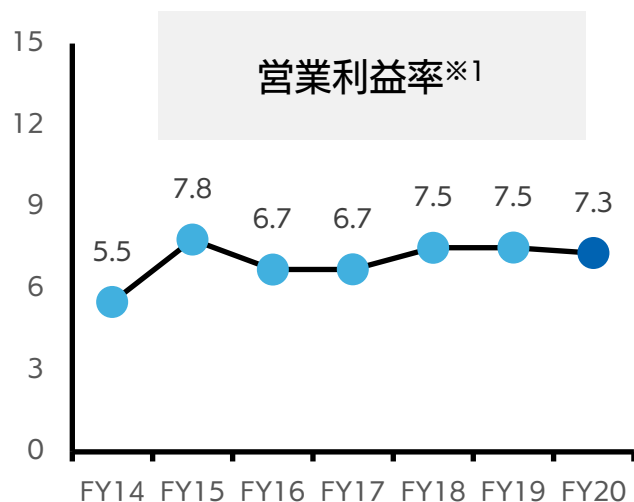
■ Q4 ■ Q3 ■ Q2 ■ Q1



営業利益



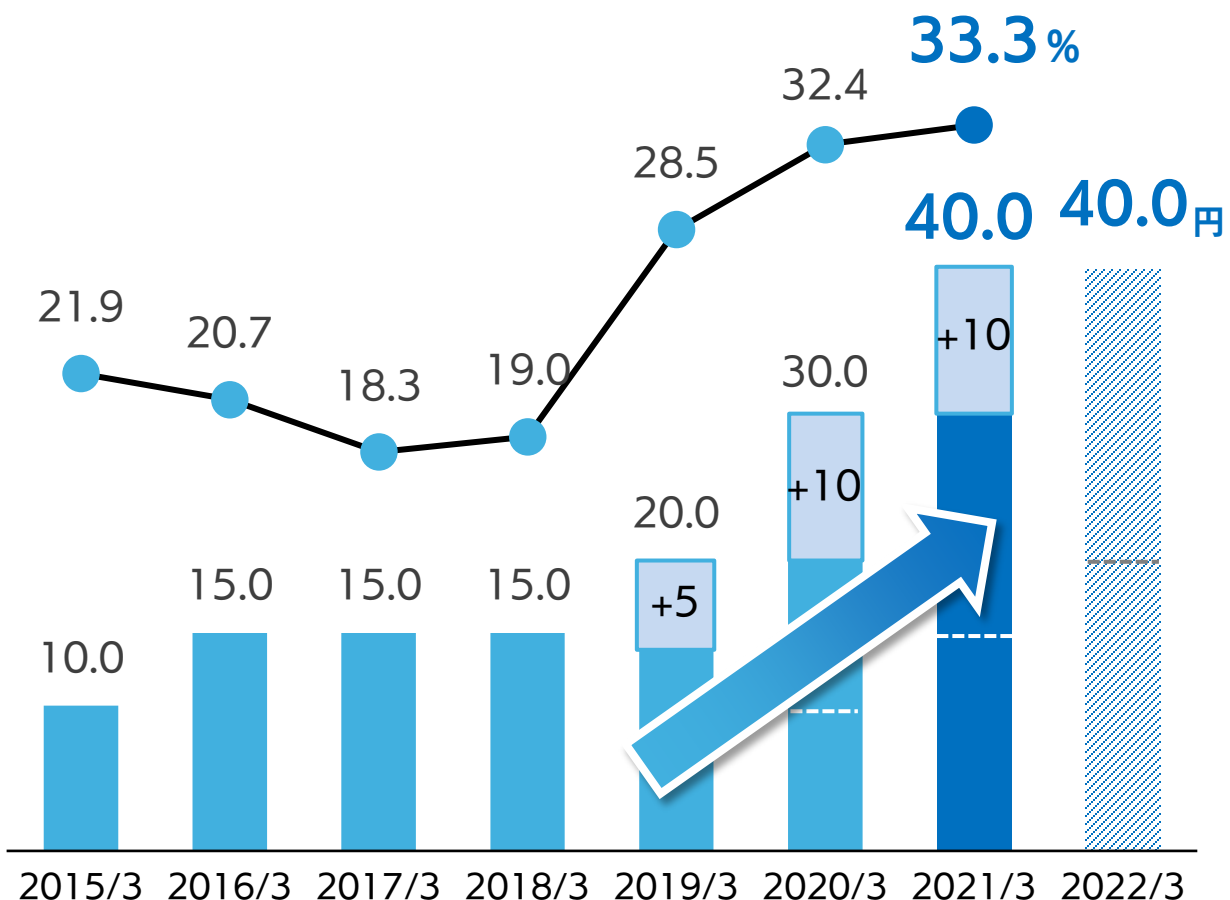
(百万円)	2020/9末	2021/3末	2021/9末	前期末比	前年同期比
流動資産	24,342	29,135	28,832	△ 303	4,489
現預金	9,162	9,722	9,872	150	710
受取手形・売掛金	12,648	17,428	15,309	△ 2,119	2,660
固定資産	9,551	9,661	9,668	7	116
有形固定資産	1,690	1,659	1,797	137	107
無形固定資産	4,361	4,514	4,574	60	213
投資その他の資産	3,500	3,487	3,296	△ 191	△ 204
総資産	33,894	38,798	38,503	△ 294	4,609
流動負債	13,018	16,907	15,114	△ 1,792	2,096
固定負債	2,666	2,313	2,141	△ 171	△ 524
純資産	18,209	19,577	21,247	1,669	3,037



※1：FY21Q1より「収益認識に関する会計基準」を適用しており、主要な影響であるECソリューションの売上を過去から純額表示にした際の営業利益率。

※2：2017年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、それ以前の配当額を調整しております。

1株当たり配当金 / 配当性向推移 (※)



2019年3月期より
3期連続増配

2020年3月期より
中間配当を開始

安定的かつ継続的に
配当を実施する方針

(※) 2017年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、配当額を調整しております。

会 社 情 報

＝ SB Technology

経営理念

Mission

存在意義

情報革命で人々を幸せに

～技術の力で、未来をつくる～

Vision

目指す姿

多様な働き方と挑める環境で先進技術と創造性を磨き、
社会に新しい価値を提供し続ける

Value

価値観・行動指針

3つの視点 × 3つのアクションで
多様性を認め合う

成長

信頼

価値

たのしむ

つくる

つなぐ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

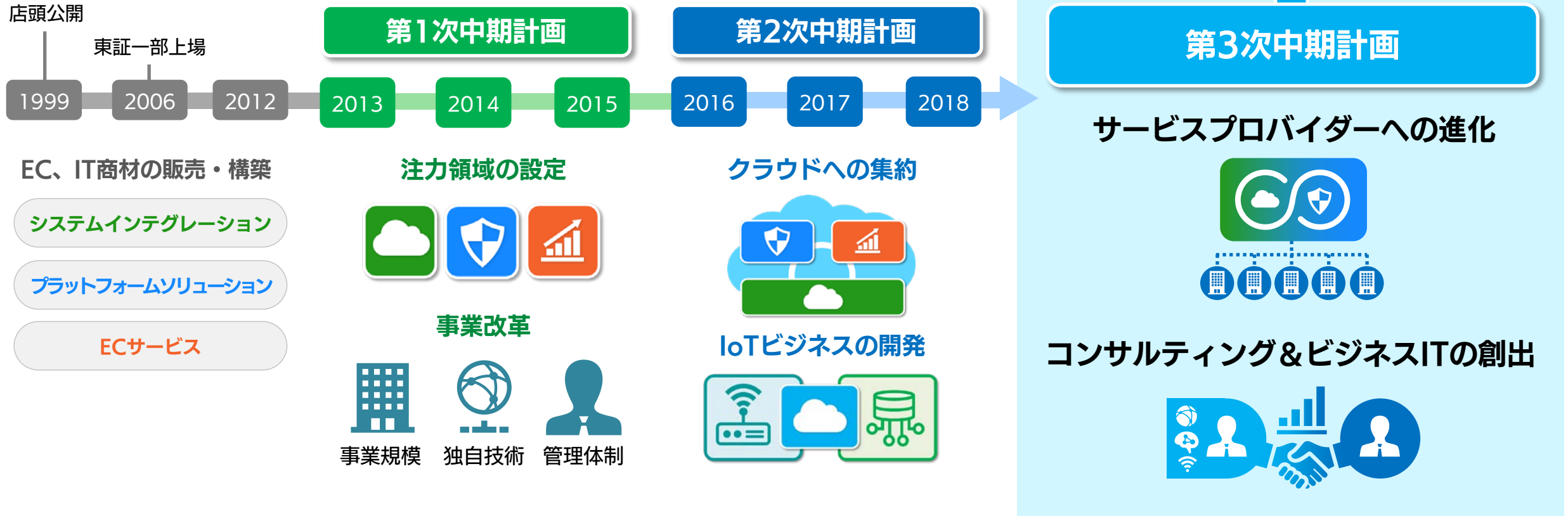


長期目標と 新3か年計画の位置付け

長期目標

日本企業の競争力を高める
クラウドコンサル&サービスカンパニーへ

- クラウド&セキュリティ No.1
- 先端技術と創造性でグローバルビジネスをお客様と協創



豊かな情報化社会の実現

通信

製造

建設

農業

官公庁

...

コーポレートIT (CIT)

ビジネスIT (BIT)

お客様

情報システム部門

社内のDX

会社全体の生産性向上

情シス部門の時間創出

事業部門

事業のDX

競争力強化

サービスプロバイダーへの進化

クラウドとセキュリティの
技術力、知見、実績

コンサルティング
&
ビジネスITの創出

当社



国内トップクラスの導入実績と、マイクロソフトが認める技術力

実績

クラウド黎明期の2009年から
クラウドビジネスを開始

建設業、製造業、教育機関など
大手企業を中心に多数導入

クラウド導入実績

1,119社

クラウドSI
導入実績

413社

clouXion
導入実績

706社

2020年9月時点

認定

クラウドソリューションを扱う
パートナーの実績を証明する認定

クラウド5分野すべて取得

マイクロソフト
クラウド パフォーマンス コンピテンシー

- Gold ● Cloud Platform
- Gold ● Cloud Productivity
- Gold ● Enterprise Mobility Management
- Silver ● S&M Cloud Solutions
- Silver ● Cloud Business Applications

評価

世界各国のパートナーを対象に
導入実績や先進的な取り組みを表彰

8年連続受賞

マイクロソフト ジャパン
パートナー オブ ザ イヤー



これまでに9回、
2014年からは8年連続受賞



日本初の4冠受賞



クラウドとセキュリティ、それぞれで培った知見・ノウハウを融合

実績

セキュリティ監視を中心に
豊富な導入実績

- 大手通信キャリア
- 自治体情報セキュリティクラウド
- 製造業、建設業 …など



知見の活用

アナリストの経験と知識を モデル化した独自AI

1日あたり最大数百億もの
大量のイベントログやアラートを、
クラウド上に構築した
独自のログ分析基盤で分析



評価

マイクロソフトのほか
セキュリティ製品のメーカーなど
導入実績や技術的な取り組みが評価

外部表彰を多数受賞



クラウド関連

マイクロソフト ジャパン パートナー オブ ザ イヤー 8年連続受賞

- Power Apps & BIアワード 受賞 (2021)
- Internet of Things (IoT) アワード・Automotive アワード受賞 (2020)
- Internet of Things (IoT) アワード 受賞 (2019)
- Security and Complianceアワード 受賞 (2018)
- Cloud Productivityアワード 受賞 (2017)
- Messaging アワード、Public Sector アワード、Cloud Platform アワード(System Integrator) 3部門受賞 (2016)
- Cloud Platform コンピテシーアワード(System Integrator) Identity and Access コンピテンシー アワード 2部門受賞 (2015)
- Identity and Access コンピテンシー アワード 最優秀賞 受賞 (2014)
- クラウド パートナー アワード 受賞 (2012)



Microsoft Worldwide Partner Award で 4冠受賞など



- 2020 Microsoft Country Partner of the Year 受賞
- Internet of Things Partner of the Year ファイナリスト (国内企業唯一) (2019)
- Collaboration and Content Partner of the Year ファイナリスト (国内企業初) (2017)
- Country Partner of the Year Award、Cloud Packaged Solutions、Messaging、Public Sector-Government アワード 受賞 (国内企業初4冠) (2016)

セキュリティ関連



Imperva, Inc.
Top Growth Partner Award 受賞
(2017)



日本ネットワークセキュリティ協会
JNSA賞 特別賞受賞 (2017)



マカフィー
Partner Award 2016 2部門受賞



第27回 日経
ニューオフィス賞
オフィスセキュリティ賞 受賞
(2014)



その他



第7回日本HRチャレンジ大賞
採用部門優秀賞受賞 (2018)



次世代Webブラウザのテキストレイアウトに関する検討会の活動が、グッドデザイン賞を受賞。SBTは「FONTPLUS」の提供などで貢献。(2018)



Sitecore MVP Award
Technologyカテゴリーで
3名受賞(2020)



Sitecore MVP Award
Technologyカテゴリーで
4名受賞(2019)



Sitecore MVP Award
2年連続 国内最多5名受賞 (2018)



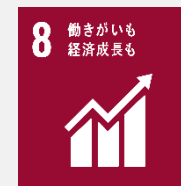
Sitecore MVP Award
国内最多5名受賞 (2017)



Sitecore MVP Award
受賞 (2016)

社会基盤への取り組み

DXを推進し、社会・産業の発展と新たな価値創出へ貢献



クラウドと最先端技術でビジネスを変革していくためのソリューションを提供します

企業のデジタル化

Microsoft Azure
Microsoft 365 × clouXion

コロナ禍におけるニューノーマルな働き方の推進と
業務デジタル化による効率化・生産性向上



場所を問わない
コミュニケーション
基盤



社内外における
契約・申請の
電子化



会議・採用・
研修の
オンライン実施



決算発表と
株主総会の
オンライン化

産業のデジタル化



IoT 活用に必要なモノやデータを統合的に管理
DXで新しいビジネスを共創し、競争力向上に寄与



【製造業】
設備の遠隔監視
サービス刷新



【製造業】
コインランドリーの
プラットフォーム開発



【建設業】
ビル管理の
オートメーション化

社会基盤への取り組み

サイバー攻撃が、人々の生活やビジネスの被害に直結する時代に
レジリエントな社会基盤の構築を支援



拡大するサイバー攻撃の脅威に備える、さまざまなソリューションを提供します

サイバーレジリエンス

自治体情報セキュリティクラウド

サイバー攻撃に対するセキュリティ対策
自治体の効率性・利便性を実現

ゼロトラストセキュリティ

ニューノーマル時代に対応した
場所を問わないセキュリティ対策

マネージドセキュリティサービス

セキュリティ専門家による
24時間365日のセキュリティ監視・運用

安全で回復力のある持続可能な地域社会

大手企業・官公庁



ソフトバンクグループ株式会社

親会社：ソフトバンク株式会社

持株数
10,735,000株

持株比率※
53.08%

2021年3月31日時点

主要な子会社 2021年4月1日時点



M-SOLUTIONS株式会社

クラウドサービス及びスマートデバイスを中心としたシステム
の設計・開発および保守・運用サービスの提供

代表者： 植草 学
出資比率： 100%
従業員数： 51名



フォントワークス株式会社

デジタルフォント(書体)の企画・開発・販売及びソフトウェア
の開発、テクニカルサービス、OEM等の提供

代表者： 原田 愛
出資比率： 100%
従業員数： 47名



株式会社 環

クラウドサービスを活用した社内の業務改善・コミュニケー
ション改革を実現する教育コンテンツの提供

代表者： 佐藤 光浩
出資比率： 100%
従業員数： 8名



サイバートラスト株式会社

IoTサービス、OSS/Linuxサービス、認証・セキュリティサー
ビスの提供

代表者： 眞柄 泰利
出資比率： 71.92%
従業員数： 212名



リデン株式会社

農業データの活用を促進し、農業成長サイクルの加速を支援
するプラットフォームの提供

代表者： 上原 郁磨
出資比率： 82.57%
従業員数： 3名



株式会社電縁

通信、自治体などを中心としたシステムコンサルティング、
Webシステム開発の提供

代表者： 渡辺 真生
出資比率： 100%
従業員数： 107名



アイ・オーシステムインテグレーション株式会社

情報処理システムの開発及び販売・保守等の提供

代表者： 関口 雅之
出資比率： 100%
従業員数： 25名

会社概要

(2021年3月31日現在)

商号	SBテクノロジー株式会社(※)
所在地	東京都新宿区新宿六丁目27番30号
事業内容	ICTサービス事業
設立	1990年10月16日
資本金	1,235百万円
従業員数	連結 1,328名

(※)2019年10月1日付でソフトバンク・テクノロジー株式会社からSBテクノロジー株式会社に商号変更しております

役員

(2021年7月1日現在)

取締役

代表取締役社長 CEO	阿多 親市
取締役 CSO	佐藤 光浩
取締役 CFO	岡崎 正明
取締役	金子 公彦
社外取締役	鈴木 茂男
社外取締役	宗像 義恵

監査役

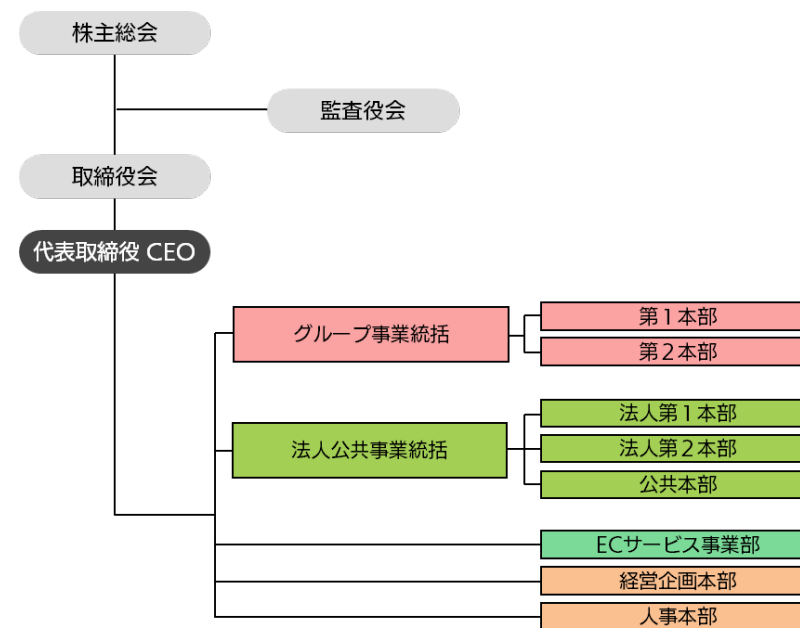
常勤監査役	上野 光正
監査役	廣瀬 治彦
監査役	中野 通明
監査役	内藤 隆志

執行役員

最高経営責任者執行役員	阿多 親市
副社長執行役員 CSO	佐藤 光浩
常務執行役員 CFO	岡崎 正明
常務執行役員 CIO	喜多村 晃
常務執行役員	渡辺 真生
上席執行役員 CCO	正岡 聖一
執行役員	児玉 崇
執行役員	青木 誠
執行役員	宮澤 拓哉

組織図

(2021年4月1日現在)



認証・認定

(2021年6月30日現在)



ISMS認証・登録範囲
 新宿オフィス/芝大門開発センター
 大阪オフィス/名古屋オフィス
 福岡オフィス/天王洲開発センター



えるぼし



くるみん

数字で見るSBT

※(連結)の記載がない項目はSBT単体の指標となります。 

働く人

SBT
社員数
(連結) **1,328名**
(2021年3月)

働き方

生産性向上による残業削減
42時間 → **24時間**
2015年度 2020年度

成長支援

能力開発休暇の活用 (2020年度)
取得人数 **184人** 取得総日数 **410日**

20年新卒 (連結)
45名

平均年齢
37.9歳

1人あたり有給消化率
60%

テレワーク実施率
79%
(本社オフィスFY20H2実績)

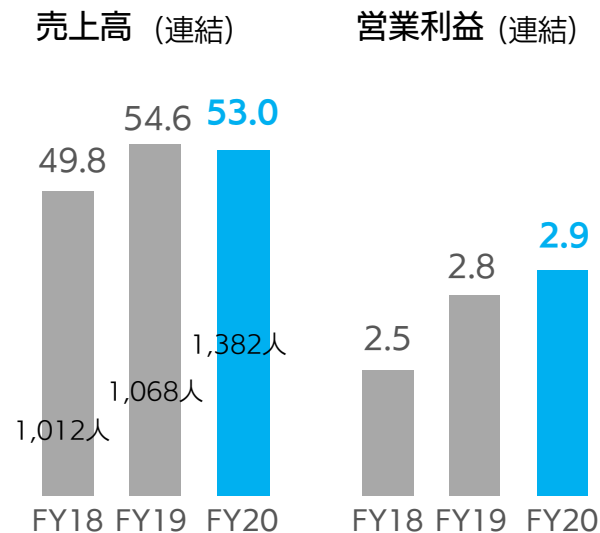
PMP保有者 **107人** CBAP保有者 **16人**
(2021年3月)

技術人員

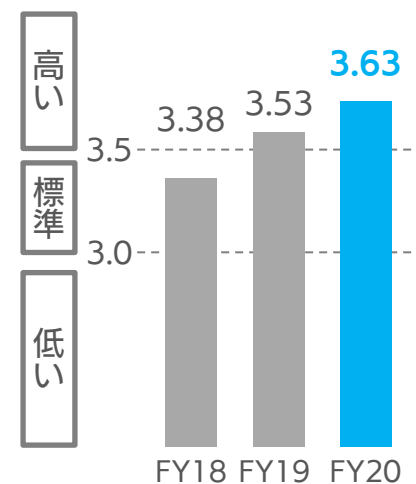
職種比率
7 : 2 : 1
(技術) (営業) (管理)

開発パートナー
約2,700人
(2021年3月)

社員1人あたり指標 (百万円)



社員総合満足度 (5段階評価)



PMP (Project Management Professional)
幅広い知識とプロジェクトマネージャーとしての実務経験が求められるプロジェクト管理の国際標準資格。SBT技術社員の22%が保有。

CBAP (Certified Business Analysis Professional)
5年以上の経験豊富なビジネスアナリシス実務経験を認定する資格試験。

当社社員が働くうえで重視する指標の1位は「やりがい」。アンケートではやりがいに関する各指標が例年高水準

資料留意事項

1. 一部のプロジェクトに関するソリューション区分の見直しを行ったため、各ソリューション区分の前年同期の金額は現在の計上方法に則して算出しております。
2. 本資料に記載した各種グラフ内に表示している数値については、その端数処理の関係から、各種グラフ内の数値と決算短信に記載した数値に乖離が出ている場合があります。
3. 前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第2四半期連結累計期間の関連する連結経営成績について、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、及びその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、様々なリスク及び不確実性が内在しています。実際の業績等は経営環境の変化等、様々な要因により、これら見通しと大きく異なる可能性があります。

また、本資料は当社グループの業績や事業進捗等に関する情報提供を目的としており、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本資料に掲載されている会社名、ロゴ、サービス名等は、当社、当社グループ会社、または該当する各社の商標または登録商標です。

情報革命で人々を幸せに

～ 技術の力で、未来をつくる ～

＝ SB Technology